

平成 29 年度 事業報告書

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

目 次

1. 概 要	1
(1) 事業概要	1
(2) 資金収支概要	2
2. 法人運営	3
(1) 理事会	3
(2) 評議員会	4
(3) 評議員選任・解任委員会	5
(4) 監査・出納調査	5
(5) 職員研修	5
3. 地域福祉活動の推進	7
(1) 地域福祉活動の推進	7
(2) 高齢者いきがい活動等の支援	13
(3) 児童の育成支援	14
(4) 障がい者(児)の支援	20
(5) ボランティア活動の推進	20
(6) 福祉団体の育成	22
(7) 地区福祉懇談会の開催	23
4. 福祉サービスの利用支援	24
(1) 生活支援相談	24
(2) 生活福祉資金等の貸付相談	25
(3) 日常生活自立支援	27
(4) 地域包括支援センター	29
5. 在宅福祉サービスの推進	33
(1) 介護保険サービス	33
(2) 障がい福祉サービス	37
(3) 地域生活支援	38
(4) 外出支援	40
(5) ヘルパーサロン	40
6. 東日本大震災復興支援	41
生活支援事業の推進	41
7. 災害支援活動	41
8. 広報・啓発	41
(1) 社会福祉大会の開催	41
(2) 会報「福祉もりおか」の発行	42
(3) ホームページの公開	42
9. 総合福祉センターの管理運営	43
10. 組織体制	45
(1) 評議員	45
(2) 理事・監事	46
(3) 評議員選任・解任委員	46
(4) 職員	47

1. 概 要

(1) 事業概要

今日の社会福祉は、少子高齢化や人口減少の進展、地域連帯力の低下、生活困窮等による社会的孤立など、複雑で多様な課題を抱える人々が増加し、既存の制度では解決困難な事例が多く、包括的な支援体制が必要となっています。

このような状況のなか、国はニッポン一億総活躍プランにおいて「地域共生社会」の実現を図るため、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進するとともに、制度・分野ごとの縦割りを超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりが安心して暮らすことができる地域の仕組みづくりを進めています。

本会は、地域福祉を推進する団体として、第2期地域福祉活動計画を着実に進めるため、関係機関や関係団体等と連携し、「人と人がつながり共に支え合うまちづくり」に向けて、平成29年度においては市内11地区で福祉懇談会を開催し、今後の地域づくりについて市民の皆様と共に考え、また、各地域において「ふれあい・いきいきサロン」活動や、高齢者から子育て中の親子を含めた「世代間交流サロン」活動、各種相談対応を行ったところであります。

ボランティア活動の推進においては、ボランティア保険の加入促進を図るとともに情報提供を行い、養成研修では高校生や一般市民の多くの方々に参加いただきました。さらには、市民を対象とした福祉除雪活動をはじめとしたボランティアの育成に努めたところであります。

近年、国内で自然災害が頻発に発生しているなか、災害時対応訓練として岩手県総合防災訓練において災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行ったほか、昨年度策定した「事業継続計画（BCP）」の見直しを行ったところであります。

次に、地域における深刻な生活課題や孤立等の問題解決に向けては、多機関の協働による包括的相談支援体制構築モデル事業、地域力強化推進モデル事業により、各福祉分野の事業所に相談支援包括化推進員を委嘱し、分野横断的に支援を行う体制づくりとともに、地域住民による支援体制づくりに向けて取り組んだところであります。

本会においては、地域福祉コーディネーターを中心とした個別支援や地域住民による支え合いの仕組みづくりなどを関係機関や民生委員、地域との連携協力により支援活動を行うとともに、低所得者等の相談者への生活福祉資金の相談や資金貸付対応を行いながら、県・市の関係行政機関、関係団体と連携し、支援ネットワークの一翼を担ってまいりました。さらに、地域社会で自立して生活していくことができるよう、福祉サービスの情報提供や日常生活自立支援事業の利用促進を図り、障がい者等の権利擁護や地域総合相談支援をはじめとする福祉サービスの利用支援を展開してきたところであります。

介護保険事業については、高齢者等一人ひとりの能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、各介護事業所でサービスを展開してきたところであります。また、新しい総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施初年度として、利用者本位の介護予防サービスの提供に取り組みました。なお、同種事業所の競合などにより一部の事業について収入の減少がありましたが、介護職員のサービス向上に努めたことと事業所ごとに利用者増員に向けた活動を行うなど、事業所全体での収支については黒字の経営となったところであります。

なお、本会事業の実施にあたっては、各事業の効果性等について評価を行い、必要な改善を行うとともに、職員育成基本方針に基づき、計画的な職員研修等を実施するなど、社協人としての職員の育成に努めてきたところであります。

(2) 資金収支概要

平成 29 年度の収入については、事業活動においては会費及び寄附金収入は、会費収入がほぼ前年度並みとなりましたが、寄附金収入は寄附物品を含め前年比 5.2%の増収となりました。また、経常経費補助金及び受託金収入は補助事業が受託事業となったこともありそれぞれに増減が生じましたが、合計するとほぼ前年度並であります。貸付事業収入については、昨年度に比べ貸出件数も少なかったことから 12.7%の減収となりました。介護保険収入及び障害福祉サービス等事業収入については、盛岡駅西口事業所では通所介護事業と訪問入浴介護事業、月が丘事業所では居宅介護支援事業がそれぞれ減収となりましたが、その他の事業は順調に推移したことから、両事業所とも前年度に比べ増収となりました。この他、受取利息配当金収入については金利の低下により 30.0%の減収となり、その他の収入につきましては概ね前年度並みとなりました。

また、施設整備については玉山総合福祉センター冷暖房設備工事費として盛岡市からの補助金収入があり、その他の活動として債券取得のための地域福祉基金の取り崩しや総合福祉センター貸し会場の机・椅子や音響設備整備のための取り崩し等を行ったところであります。

これらのことから、収入合計は前年度に比べ 3.1%増の 750,643 千円となりました。

次に支出については、事業活動においては人件費が 4.7%、事業費が 12.6%の増加となり、事務費は前年度に比べ総合福祉センターの修繕が少なかったことなどから 4.8%減少し、貸付事業支出は収入同様昨年度に比べ実績が少なかったことから 18%減少しました。助成金支出及び負担金支出については、増減はあるものの前年度並みの支出内容となっております。次に施設整備については、玉山総合福祉センター冷暖房設備工事を行ったことによる基本財産の取得が主な増加の内容となっております。その他の活動については、地域福祉基金を原資として佐賀県債を取得したほか、月が丘事業所の支払資金の積み立てを行ったことなどにより 16.3%の増加となりました。

これらのことから、支出合計は前年度に比べ 7.0%増の 771,232 千円となりました。

この結果、収支差額は収入合計 750,643 千円と支出合計 771,232 千円の差である△20,589 千円となり、平成 29 年度における当期末支払資金は、前期末支払資金 158,880 千円より 20,589 千円減額の 138,291 千円となったところであります。

全体としては、昨年度減少した寄附金収入の増加や介護事業等が概ね順調に推移するなど前年度に比べ増収となったところでありますが、業務の広範化及び多様化に伴い法人運営経費が増加してきていることや、介護事業においては収入の増加を上回る支出の増加により純益が減少しており、現場における人材確保も依然として難しい状況にあることなどから、今後も各事業の安定経営のため自主財源の確保と資金の効率的な運用に努めるとともに、人材の確保と職員の処遇改善に取り組むことが必要な状況であります。

2. 法人運営

(1) 理事会

	開催年月日	内 容
第1回	平成29年 5月26日(金)	報告事項 寄附金について
		報告事項 平成28年度債券運用について
		報告事項 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告事項 平成28年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算報告について
		議案第1号 平成28年度事業報告及び決算について
		議案第2号 介護サービス事業所等運営規程の一部改正に係る専決処理について
		議案第3号 経理規程の一部改正について
		議案第4号 理事等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
		議案第5号 平成29年度予算の補正について
		議案第6号 第56回盛岡市社会福祉大会の開催について
第2回	6月14日(水)	議案第7号 評議員選任候補者の推薦について
		議案第8号 評議員選任・解任委員会の招集について
第3回	8月22日(火)	議案第9号 定時評議員会の招集について
		議案第10号 会長、副会長及び常務理事の選定について
		報告事項 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告事項 寄附金について
		報告事項 理事及び評議員を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告事項 第56回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第11号 経理規程の一部改正について
		議案第12号 文書規程の一部改正について
		議案第13号 育児休業等に関する規程の一部改正について
		議案第14号 児童館指定管理者指定申請について
第4回	12月12日(火)	議案第15号 盛岡市玉山総合福祉センター冷暖房設備設置工事の実施について
		議案第16号 平成29年度予算の補正について
		報告事項 評議員選任・解任委員の選任について
		議案第17号 評議員会の招集について
		報告事項 寄附金について
		報告事項 理事及び評議員を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告事項 盛岡市玉山総合福祉センター冷暖房説地設置に係る工事請負契約の締結について
		報告事項 介護保険サービス事業運営状況について
議案第19号 嘱託職員及び非常勤職員の雇用等に関する規則の一部改正について		
議案第20号 平成29年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について		
議案第21号 指定訪問入浴介護事業所運営規程の廃止について		
議案第22号 平成29年度予算の補正について		

第4回	12月12日(火)	議案第23号 評議員会の招集について
第5回	平成30年 3月22日(木)	報告事項 会長及び常務理事の職務執行状況について
		報告事項 寄附金について
		報告事項 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
		報告事項 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進調査研究業務の受託について
		議案第24号 平成29年度予算の補正について
		議案第25号 諸規程の一部改正について
		議案第26号 平成30年度事業計画について
		議案第27号 平成30年度予算について
		議案第28号 平成30年度債券運用計画について
		議案第29号 評議員会の招集について

(2) 評議員会

	開催年月日	内 容
第1回	平成29年 6月14日(水)	報告事項 平成28年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算報告について
		報告事項 介護サービス事業所等運営規程の一部改正について
		報告事項 第56回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第1号 平成28年度事業報告及び決算について
		議案第2号 理事等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
		議案第3号 経理規程の一部改正について
		議案第4号 平成29年度予算の補正について
		議案第5号 理事及び監事の選任について
第2回	9月4日(月)	報告事項 文書規程の一部改正について
		報告事項 育児休業等に関する規程の一部改正について
		報告事項 児童館指定管理者指定申請について
		報告事項 第56回盛岡市社会福祉大会の開催について
		議案第6号 経理規程の一部改正について
		議案第7号 平成29年度予算の補正について
		議案第8号 理事の選任について
第3回	12月20日(水)	報告事項 盛岡市玉山総合福祉センター冷暖房設備設置に係る工事請負契約の締結について
		報告事項 指定訪問入浴介護事業所運営規程の廃止について
		報告事項 嘱託職員及び非常勤職員の雇用等に関する規則の一部改正について
		議案第9号 平成29年度予算の補正について
第4回	平成30年 3月30日(金)	報告事項 諸規程の一部改正について
		議案第10号 平成29年度予算の補正について
		議案第11号 処務規程の一部改正について
		議案第12号 経理規程の一部改正について
		議案第13号 平成30年度事業計画及び予算について

(3) 評議員選任・解任委員会

	開催年月日	内 容
第1回	平成29年6月6日(火)	評議員の選任について

(4) 監査・出納調査

実施年月日	区 分	内 容
平成29年 5月17日(水)	決算監査 出納調査	監 事 平成28年度事業及び決算について 平成29年1月～3月分
8月18日(金)	出納調査	監 事 平成29年4月～6月分
11月10日(金)	出納調査	監 事 平成29年7月～9月分
平成30年 2月14日(水)	出納調査	監 事 平成29年10月～12月分

(5) 職員研修

1) 内部研修

実施年月日	研修名	内 容	対 象	人数
平成29年 4月21日(金)	新任等職員研修	・社会福祉協議会の仕組み ・社会福祉協議会の事業	採用後3年程度までの一般・嘱託職員等	10名
6月6日(火)	メンタルヘルス対策研修	ハラスメントのない職場のために ～風通しのよい職場をつくろう～	課長・指導的職員・事業所 リーダー等	23名
9月7日(木)	中堅職員(I)研修	・社協中堅職員に期待すること ・在宅福祉課の事業を通じて ・地域福祉の推進と社協職員の役割 ・ビジネスマナー ～心を伝える接客のエッセンス～	採用後4年以上8年未満の 一般・嘱託職員	17名
11月27日(月)	指導的職員等研修	・制度より「〇〇」! ～働き方改革加速のカギ～ ・部下のやる気を引き出すコーチング ～応用スキル編～ ・社協職員に求めるもの	主任から課長補佐までの指 導的職員及び児童館館長・ 学童クラブ所長	22名

2) 外部研修

実施年月日	研修名及び研修場所	主 催	人数
平成29年 5月22日(月)～23日(火)	平成29年度社会福祉協議会部会基礎研修 於 ふれあいランド岩手	岩手県社会福祉協議会	6名
6月26日(月)～27日(火)	平成29年度社会福祉従事者新任職員研修 於 岩手産業文化センターアピオ	岩手県社会福祉協議会	6名
7月25日(火)	ボランティア活動実践研修会 於 雫石町総合福祉センター	県央地区社協連絡協議会	4名
7月31日(月)～8月1日(火)	地域福祉活動コーディネーター研修会(前期) 於 ケアセンター南昌	岩手県社会福祉協議会	3名
8月21日(月)～22日(火)	県央地区社協職員研修会 於 ユートランド姫神	県央地区社協連絡協議会	6名

実施年月日	研修名及び研修場所	主催	人数
8月30(水)～31日(木)	市町村部会役員研修 於 兵庫県宝塚市・三重県伊賀市	岩手県社会福祉協議会	1名
9月 5日(火)～6日(水)	県央地区社協役職員研修 於 静岡県・東京都足立区	県央地区社協連絡協議会	2名
10月15日(日)～17日(火)	平成29年度市区町村社協管理職研修会 於 ロフォス湘南	全国社会福祉協議会	1名
11月 6日(月)～7日(火)	地域福祉活動コーディネーター研修会(後期) 於 ふれあいランド岩手	岩手県社会福祉協議会	3名

3. 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉活動の推進

1) 地域福祉活動計画の取り組み

第2期地域福祉活動計画の重点項目を中心に、「人と人がつながり共に支え合うまちづくり」に向けて、地域住民の良好な関係と助け合い・支え合いの地域づくりを推進するため、市や地区福祉推進会など関係団体と連携しながら、ふれあい・いきいきサロンの設置・開催支援、地域支え合いマップの作成・活用支援、ボランティア活動支援を行うとともに、地区福祉懇談会を開催して地域と一緒に課題解決に向けた取り組みを行った。

○重点活動項目

- ア) お互いが助け合う地域づくり
- イ) 多様な交流の場づくり
- ウ) 幅広い層の担い手づくり
- エ) 解決しにくい課題への取り組み

2) 地域福祉活動の支援

ア) 地区福祉推進会活動の支援

ア) 地区福祉推進会活動費・事務費の助成

2,680千円

地区福祉推進会が主体的に行う、地域福祉推進のための調査、関係団体・機関との連絡調整、地区住民への福祉啓発活動等に要する活動費及び運営事務費に対して助成した。

[地区推進会助成基準(1推進会当たり)]

区 分	2,000世帯未満	4,000世帯未満	4,000世帯以上
活動費助成	30,000円	40,000円	50,000円
事務費助成	30,000円	40,000円	50,000円
計	60,000円	80,000円	100,000円

イ) ふれあいシルバーサロン

5,677千円

ひとり暮らし高齢者等が、地域住民とのふれあい活動を通して、健康を保持し生きがいを高められるよう、地区福祉推進会が行う座談会・給食会の開催、地域ボランティアの組織化や高齢者の日常生活支援、伝承遊びやスポーツ交流会等の世代間交流活動について支援した。また、高齢者や地域住民が自らの健康管理や在宅介護に関する技術を習得する機会となる取り組みの促進を図った。

① 開催状況

事業名	開催地区数	開催回数	参加者数(人)		
			高齢者	その他	合計
1 高齢者ふれあいの会(座談会・給食会)	31	64	3,646	2,100	5,746
2 ボランティア活動事業	29	582	18,304	9,234	27,538
3 世代間交流事業	32	38	1,553	5,730	7,283
4 介護教室事業	29	30	757	754	1,511
5 医療・保健講座事業	29	30	826	853	1,679
合計		744	25,086	18,671	43,757

※4及び5は盛岡市委託事業

② ボランティア活動事業の主な活動内容

- ・公共施設清掃(公園、歩道等)
- ・ふれあいサロン活動(子育てサロンを含む)
- ・配食サービス
- ・ミニデイサービス
- ・除雪活動

③ 世代間交流事業の主な活動内容

- ・児童と高齢者のニューススポーツ交流会
- ・三世代運動会
- ・昔遊び教室（めんこ、あやとり、竹とんぼ、こま、けん玉、おはじき、お手玉等）
- ・餅つき会、みずき団子作り、輪投げ大会
- ・園児との交流

り) シルバーメイト

3,691 千円

住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、市内地区福祉推進会等が共助活動の一環として安否確認や声かけなどの見守り活動を行った。

シルバーメイト事業実施状況

(平成30年3月31日現在)

地区福祉推進会名	シルバー(人)	メイト(人)
西 厨 川	18	25
北 厨 川	8	16
本 宮	3	10
築 川	7	21
中 野	70	59
つ な ぎ	9	33
青 山	4	10
仁 王	4	19
米 内	20	20
杜 陵	17	32
城 南	24	47
東 厨 川	54	73
仙 北	28	34
山 岸	28	32
桜 城	40	91
太 田	10	37
緑 が 丘	49	75
上 田	60	82
大 慈 寺	19	8
松 園	12	33
加 賀 野	8	8
見 前	15	20
津 志 田	1	2
乙 部	10	10
飯 岡	23	13
永 井	2	14
み た け	29	48
土 淵	13	41
巻 堀 姫 神	24	13
好 摩	28	36
渋 民	5	1
玉 山 藪 川	41	28
合 計	683	991

(イ) ふれあい・いきいきサロンづくり

一人暮らし高齢者等と地域住民との交流、情報交換、生活相談等が行われる拠点づくりや、地域住民によるサロンの設置・運営を支援するため、次の取り組みを進めた。

- ア) サロン活動の取り組みに意向を示している町内会・自治会等の役員会及び研修会において、サロンの説明、先進活動事例の紹介、情報提供、設置の協力要請を行い、普及促進を図った。(4団体：町内会自治会)
- イ) 活動が継続されるよう世話人に対して開催チラシの作成やサロンへの訪問を行うなど、支援を行った。(17町内会自治会・延べ37日・329名)
- ウ) ふれあい・いきいきサロン開催箇所数(盛岡市内)

21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
54箇所	129箇所	135箇所	155箇所	169箇所	174箇所	187箇所	212箇所	214箇所

(ウ) 地域支え合いマップ作成・活用

高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう地域福祉を推進する人材(コーディネーター)の育成を行うと共に、一人暮らし高齢者等の災害時要援護者を地図上に掲載する「地域支え合いマップ」の作成、活用により地域支え合い活動を促進するため、次の取り組みを進めた。

- ア) 地域で行われる自助、共助の役割を学ぶ研修会や防災グッズ作成の体験等の開催支援、情報提供を行った。(5団体118名参加)
- イ) 検討中または意向のある町内会・自治会等の役員会、座談会等において、事業の説明を行ない普及に努めた。(未着手団体説明会 1団体)
- ウ) 地域で開催される避難訓練や防災懇談会に積極的に出席し情報収集を行うとともに、作成済みの町内会・自治会等へは情報提供を行い、マップ作成の促進を促した。
- エ) マップ作成地区数(町内会、自治会) ※町内会独自作成含む支援地区の累計数

独自作成	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
23地区	128地区	142地区	151地区	159地区	170地区	180地区	210地区	210地区	211地区

(イ) ふれあいのまちづくり(玉山地域)

608千円

- ア) 除雪機の貸出し
ひとり暮らし世帯等の除雪活動を支援するため、玉山地域3自治会(舟田2自治会、小袋自治会、馬場状小屋自治会)へ除雪機を貸し出した。
- イ) チャイルドシートの貸出し
6歳未満児のいる世帯へチャイルドシート(ベビー、チャイルド、ジュニア)を貸し出した。貸出台数は、前年度に比較し3台減少した。

○貸出状況

種類	保有台数	貸出台数
ベビーシート	39	9
チャイルドシート	44	26
ジュニアシート	32	9

ウ) 福祉相談活動

玉山総合福祉センターにおいて、次のとおり専門家による福祉・生活課題に関する相談を実施した。相談件数は、前年度比に比較し21.0%増加した。

○実施状況

区分	相談員	回数	相談者数
法律相談	弁護士	年3回	14名
相続・登記相談	司法書士	年1回	7名
人権・生活相談	人権擁護委員	月1回(第2水曜)	9名
一般相談	職員	月曜日～金曜日	49名
相談者数合計			79名
相談件数			69件

エ) ふれあいサポートバンク

介護保険サービス以外の支援を行うサービスとして、利用会員と協力会員間による家事支援の提供を行う。平成29年度の利用1件（利用会員1名、協力会員1名）であった。

- 利用会員登録者 11名
- 協力会員登録者 11名
- 利用提供件数 1件
- 提供時間数 1時間

（オ） 「いわて“おげんき”みまもりシステム」（ICTを活用した見守り事業）の実施

岩手県社会福祉協議会が岩手県立大学と連携のもとに開発し運用する情報通信技術を活用した「いわて“おげんき”みまもりシステム」に、当協議会が「“おげんき”みまもりセンター」として一人暮らし高齢者等の見守りを行った。

みまもりセンターでは、地区福祉推進会、民生児童委員、町内会・自治会等の「みまもり協力者」の協力を得ながら、登録した27名の一人暮らし高齢者等の安否確認を毎日行うとともに、孤立を防止し安心して毎日の生活を送られるよう支援した。なお、登録者は前年度比で3名増となった。

○ 実施地区及び登録者数

実施地区	桜城	上田	緑が丘	松園	西厨川	太田	杜陵	仙北	本宮	山岸	大慈寺	合計
人数	4名	2名	1名	7名	2名	2名	1名	1名	4名	2名	1名	27名

（カ） 地域福祉コーディネーター活動

43千円

生活困窮や引きこもり、ゴミ屋敷、不登校などの個別課題や地域課題解決に向け、平成27年度から地域福祉コーディネーター2名を配置して相談対応を行い、関係機関等と連携して取り組みを行った。

新規の相談受付件数は206件で、月平均16.6件になっている。29年度は、盛岡市やフードバンク岩手と協働で実施した「こども支援プロジェクト」で生活困窮のひとり親世帯へのアウトリーチを実施したことで、年代では約32%が0～19歳となった。続いて、約24%が65歳以上の高齢者となっている。

アウトリーチを基本とした相談対応を行い、各種制度へ繋ぐとともに制度で対応できないものについては、行政への支援要請をはじめ、関係相談機関、民生委員等と連携しながら課題解決への取り組みを行った。

○相談対応

区分		件数
新規相談者数（実相談件数）		207
新規相談件数（相談内容件数）		488
対象者の性別		449
（内訳）	男	200
	女	249
対象者の年代別		449
（内訳）	0～19歳	147
	20～29歳	14
	30～39歳	35
	40～49歳	91
	50～59歳	41
	60～64歳	9
65歳以上		112
相談方法		207
（内訳）	電話	114
	来所	36
	出先・口頭	56
	手紙	1
	電子メール	0

区分		新規件数	延べ件数
相談対象		449	2,623
（内訳）	高齢者	105	884
	身体障害者	16	39
	精神	46	420
	知的	10	47
	児童	136	565
	一般	136	668
相談内容		509	4,022
（内訳）	認知症	19	143
	DV	13	99
	病気	87	844
	仕事	61	462
	生活困窮	89	546
	金銭関係	56	606
	成年後見	0	6
	地域課題	1	9
	ひきこもり	19	145
	ゴミ屋敷	34	235
	自殺	0	5
	災害	0	2
	近隣トラブル	20	175
	社会的孤立	26	411
	一人親	59	236
	その他	25	98

(キ) 多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業

12,469 千円

盛岡市が策定した第 2 期盛岡市地域福祉計画における地域トータルケアシステムの構築を実現するためには、縦割りに細分化された制度を充分活用しながら、分野横断的な相談支援を行う機能として、平成 27 年度に 2 名の地域福祉コーディネーターを盛岡市社会福祉協議会に設置している。また、盛岡市社会福祉協議会において平成 28 年度に策定した第 2 期地域福祉活動計画においても解決しにくい課題への対応を地域福祉コーディネーターが担うこととなっており、2 年間の活動では、個別支援を中心に家族へのアプローチを行ってきた。相談支援活動の中で複数の課題を抱える家族が生活のしづらさを感じながらも、SOS を発信できない、又は発信しても受け止められず相談窓口につながらない状況のまま放置されている現状がある。

このような状況から、複合的な課題を抱える家族を「我が事」と捉え、受け止める地域とそれを「丸ごと」受け止める機能を構築することを目的にモデル事業を受託し、専任の包括化推進員を 1 名配置し、複合的な問題に対する支援を行った。

ア) 事業内容

相談支援包括化推進会議	4 月、6 月、8 月、9 月、10 月、12 月、2 月
相談支援包括化推進会議 個別ケース会議	5 月、8 月、11 月、3 月
相談支援包括化推進員、オブザーバーヒアリング	9 月 12 日～20 日、2 月 22 日～3 月 14 日
盛岡市地域福祉推進フォーラム、多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業中間報告会	11 月 2 日

イ) 分科会の実施

分科会	開催数	内容・今後の目標	備考
居場所	9 回	居場所分科会に参加している推進員の知っている居場所をグーグルマップにマッピングし、不足している居場所を分析する	10 月まで居場所とシェルター同時開催、10 月以降は別の分科会として実施
中間就労	9 回	中間就労のコーディネートを行っている場所が不足しているため、中間就労センターの設置が必要と提言	
保証人	7 回	就労、医療、入居時の保証人について弁護士、社会保険労務士、医療相談室をオブザーバーに課題の整理。整理する中で、家族、地域が担う機能が不足していることが原因であり、保証人だけではなくほかの分科会にも通じる課題になるため、家族全体を支援できるセンター設置を目指す。	
シェルター	3 回	市内に性別や内容を問わないシェルターがない。市内に公設シェルターを設置するための調査を 30 年度に行いながら、ソーシャルアクションを実施することとする。もりシェル事業として平成 29 年 12 月～実施中	10 月まで居場所とシェルター同時開催、10 月以降は別の分科会として実施

ウ) 平成 29 年度実施した業務内容

- ①相談者等に対する支援の実施（相談支援包括化推進員：専任 1 名、兼任 17 名）
- ②相談支援包括化ネットワークの構築
- ③相談支援包括化推進会議の開催
- ④個別ケース会議の開催
- ⑤分科会の開催

(ク) 地域力強化推進モデル事業

9,673 千円

自分の住んでいる地域づくりを一部の人に任せるのではなく、自分の事のように考え働きかけをする「我が事」と地域の課題を「丸ごと」受けとめるため、地域づくりに向けて住民や町内会、自治会などの地縁組織をはじめ、福祉分野に限らず地域の町おこし、産業等の他分野に対して、必要な働きかけや支援を行った。

当会が以前開催した地区福祉懇談会で地域住民から出された課題や地域づくりへの意見が異なることから、マンションの多い都市型の杜陵地区と、郊外の一戸建て新興住宅開発の進む、みたけ地区の 2 地区をモデル地区とし、それぞれ次のような働きかけを行った。

期日	参加人数	内容	開催場所
平成30年1月20日	11名	障がい、児童、高齢、居場所の分野の方からの講義	みたけ老人福祉センター
平成30年1月25日	6名	障がい、児童、高齢、居場所の分野の方からの講義	みたけ老人福祉センター
平成30年2月17日	16名	児童分野について ※1月に実施した際に、児童分野について深く学習したいとの意見が出され今回実施した	みたけ地区活動センター
平成30年2月21日	7名	障がい分野について	みたけ老人福祉センター
平成30年3月14日	23名	高齢者分野について	〃
平成30年3月15日	5名	社会福祉法人カナンの園ヒソプ工房にて、施設見学とグループホーム見学	社会福祉法人カナンの園ヒソプ工房

ア) 杜陵地区 マンションサミットの開催

日 時 平成29年11月16日

場 所 杜陵老人福祉センター

参加者 27名

地域住民より、マンション住民との交流の意見から、マンション住民からの意見聴取の場を作り、マンション管理人、管理会社、管理組合を対象に意見交換会を開催した。

イ) みたけ地区 ボランティア養成講座の開催

地域の人が集える場の支え手や支援が必要な人を支援する担い手づくりのため、ボランティア養成講座を実施し、実践活動につなげる取り組みを行った。

(ケ) 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進調査研究事業

839千円

地域の社会資源を活用しながら、地域における日常生活の支えあいの可能性を高めるためのボランティア活動による取り組みのほか、コミュニティベースの経済循環への仕組みの構築に向けて、地域通貨の導入などについて実証的な調査研究を行った。

ア) 新たな地域支援サービス提供に向けた調査

高齢者の日常生活の困りごと調査を山岸・加賀野・乙部の3地区で、ふれあいサロンや地区福祉推進会行事に出向いて聞き取り調査を行った結果、3地区全体では買い物、通院、趣味活動等は地区内で済ませている方が多いが、地区によっては将来的に移動に関して不安を感じている方もあった。

地区	調査期日	調査人数
山岸	平成30年3月8日	22人
	平成30年3月12日	15人
	平成30年3月23日	17人
	平成30年3月26日	8人
加賀野	平成30年2月24日	24人
	平成30年3月12日	9人
	平成30年3月13日	4人
乙部	平成30年3月7日	14人
	平成30年3月23日	9人

イ) ボランティアポイントの発行 (ボランティア活動者へのMORIO-Jポイントの付与)

社会福祉協議会が行うボランティア養成講座の参加者に対し、MORIO-Jポイントを付与し、活動への推進を図った。ポイントは一律50Ptを付与し、カード未所持者には新規カードを発行した。

ポイント対象事業	実施期日	発行人数	ポイント発行数
みたけボランティア養成講座①	平成30年1月20日	10人	500pt (新規カード発行: 10人)
みたけボランティア養成講座②	平成30年1月25日	6人	300pt (新規カード発行: 5人)
みたけボランティア養成講座③	平成30年2月17日	16人	800pt (新規カード発行: 11人)
みたけボランティア養成講座④	平成30年2月21日	4人	250pt (新規カード発行: 0人)

ポイント対象事業	実施期日	発行人数	ポイント発行数
ボランティア入門講座	平成30年2月24日	17人	850pt (新規カード発行: 8人)
みたけのまちのボランティア⑤	平成30年3月13日	11人	550pt (新規カード発行: 11人)
みたけのまちのボランティア⑥	平成30年3月14日	10人	450pt (新規カード発行: 2人)
みたけのまちのボランティア⑦	平成30年3月15日	1人	50pt (新規カード発行: 0人)

(2) 高齢者いきがい活動等の支援

高齢者の健康増進活動、創作活動、社会参加等のいきがい活動について、関係団体とともに支援した。

1) 老人スポーツ祭典・作品展・芸能大会の支援

516千円

高齢者の生活をいきがいのあるものにするため、老人クラブ連合会及び市と共催し、高齢者のスポーツ活動、創作活動、趣味・文化活動等に対して支援した。

(ア) 第43回 盛岡市老人スポーツ祭典

日 時 平成29年7月12日(水)
 会 場 岩手県営運動公園陸上競技場
 参 加 選手755人、補助員係員44名

(イ) 第54回 盛岡市老人作品展

日 時 平成29年10月24日(火)～26日(木)
 会 場 盛岡市総合福祉センター 4F 講堂
 参 加 個人146人、団体4施設149人、出品数 253点

(ウ) 第48回 盛岡市老人芸能大会

日 時 平成30年1月18日(木)
 会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール
 参 加 出演34団体383人 入場者数 約1,300人
 内 容 おどり、ダンス、合唱、民謡、楽器演奏

2) 市民福祉茶会

69千円

盛岡茶道協会との共催による茶会に70歳以上の高齢者を対象として参加費割引券を配付した。また、9月3日に開催した「ふれあい交流福祉茶会」には小学生等22名が参加し、茶席を通じて茶道を学び、参加高齢者との交流を深めた。

(ア) 市民福祉茶会

期 日 6回開催 (5月7日、6月4日、7月2日、9月3日、11月5日、3月4日)
 場 所 杜陵老人福祉センター 賜松軒および二階広間
 70歳以上の高齢優待者 49名

(イ) ふれあい交流福祉茶会

期 日 平成29年9月3日(日)
 場 所 杜陵老人福祉センター 賜松軒および二階広間
 参加者 子ども16名 大人6名 計22名

(3) 児童の育成支援

ひとり親家庭、放課後児童や子ども会の健全育成に係る機関等と連携を図りながら実施するとともに、児童・生徒の福祉教育を行った。

1) ひとり親家庭の支援

ひとり親家庭を対象に、親と子のふれあいクリスマス会（盛岡市母子寡婦福祉協会、盛岡市こども青少年課共催）を開催し、家庭間相互の交流、児童の健全育成を図った。

日 時 平成29年12月9日(土) 午後1時～3時
 会 場 盛岡市総合福祉センター 4階 講堂
 参加者 大人30名 子ども31人 運営ボランティア31名

2) 児童福祉週間運動・支援

33千円

5月5日から5月11日までの一週間を中心とした児童福祉週間に、「青少年を取り巻く環境」をテーマに講演会を開催し、民生委員や児童委員など多くの方々にご来場いただき、児童育成に必要な地域社会の役割を考える機会づくりを行った。また、市子ども会育成会連絡協議会を中心に実施された「歩け歩け運動」では、実施の支援を行い、学区を越えた児童の交流を促進した。

(ア) 児童福祉講演会（共催 市民生児童委員連絡協議会・市子ども会育成会連絡協議会）

日 時 平成29年5月14日(日) 午前10時30分～正午
 会 場 盛岡市総合福祉センター 4階 講堂
 講 師 岩手県盛岡東警察署 生活安全課長 高橋 淳 氏
 演 題 「青少年を取り巻く環境」
 参加者 84名

(イ) 第45回歩け歩け運動（共催 子ども会育成会連絡協議会）

日 時 平成29年5月5日(金) 午前9時～正午
 会 場 高松の池～愛宕山展望台
 参加者 30名

3) 児童館の管理運営（盛岡市指定管理者指定事業）

78,060千円

玉山地域に設置する盛岡市立児童館5館の指定管理者として、放課後及び学校休業日における児童の健全な遊びと幼児の保育を通して児童の健全育成に努めた。前年度に比較し、登録児童数は0.5%、利用者数は2.5%それぞれ減少した。

(ア) 運営児童館

児童館名	運営区分	所在地	電話番号
盛岡市立巻堀児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市巻堀字巻堀101-1	019-682-0228
盛岡市立日戸児童館	学童保育型	盛岡市日戸字市の坪25-1	019-685-2433
盛岡市立好摩児童館	学童保育型	盛岡市好摩字野中69-85	019-682-0208
盛岡市立生出児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市下田字仲平66-2	019-683-2088
盛岡市立渋民児童館	学童保育型	盛岡市渋民字鶴塚103	019-683-3020

(イ) 職員数（単位：人）

（平成30年3月31日現在）

職 名	巻 堀	日 戸	好 摩	生 出	渋 民	合 計
館長	1	1	1	1(嘱託)	1	5
主任児童厚生員	1	0	1	0	1	3
児童厚生員	0	0	0	0	0	0
児童厚生員(嘱託)	1	1	1	2	1	6
児童厚生員(非常勤)	4(3)	3(3)	4(3)	4(0)	4(1)	19(10)
合 計	7(3)	5(3)	7(3)	7(0)	7(1)	33(10)

※（ ）内は児童厚生員（非常勤職員）の他館との兼務者数

㊦) 運営実績

7) 開館時間

区 分	月曜日～金曜日	土曜日	学校休業日
幼 児 型	8:00 ～ 18:00	8:00 ～ 12:00	—
学童保育型	10:30 ～ 19:00	8:00 ～ 18:00	8:00 ～ 19:00

※ 休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

4) 登録児童数 (単位：人)

(平成30年3月31日現在)

区 分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合 計
幼児 年少	3	—	—	8	—	11
年 中	2	—	—	5	—	7
年 長	3	—	—	4	—	7
計	8	—	—	17	—	25
学童 1年生	7	5	21	7	34	74
2年生	10	4	22	6	29	71
3年生	7	5	18	3	32	65
4年生	4	6	12	4	27	53
5年生	6	13	18	3	19	59
6年生	2	5	4	2	13	26
計	36	38	95	25	154	348
合 計	44	38	95	42	154	373

㊦) 開館日数・延べ利用者数

区 分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合 計	
開館日数 (日)	290	291	293	297	293	1,464	
利用者数 (人)	児 童	9,585	7,756	16,838	8,703	31,443	74,325
	一 般	557	1,047	683	590	337	3,214
	合 計	10,142	8,803	17,521	9,293	31,780	77,539

※ 一般：登録児童外小・中学生、高校生、父母会、老人クラブ等

㊦) 年間活動実績

月	児童の活動	参加者数 (人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
4	入館を祝う会(入館式) 清掃ボランティア	26	37	87	72	141	363	入館式 父母の会役員会
5	こどもの日お祝い会 農園作業 地区運動会(参加) ウォークラリー・ゲーム大会 自然体験	40	38	73		127	278	父母の会役員会 農園作業 地区運動会
		30	14	45	36	17	142	
					31		31	
			28			99	99	
6	親子遠足 体験学習(講座・野外活動等) プール教室(ゆびあす)	63			59		122	親子遠足 父母の会役員会 児童館運営委員会
		6			39	99	99	
7	七夕お楽しみ会 夕涼み会(7月～8月) 児童館・夏祭り(交流) 流しそうめん大会 ナイトウォークラリー スポーツ教室(プール等) 手作り絵本教室	42	37	87	16	137	319	父母の会役員会 夕涼み会 夏祭り 親子体験教室 親子遠足 園庭草取り
		117			145		262	
			130			303	433	
			37	87		64	188	
				121			121	
			10			16	16	

月	児童の活動	参加者数(人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
8	学童交流会	31	17	62	16	74	200	父母の会役員会 文化祭作品制作 バザー 施設訪問
	お泊り会	31			26		57	
	体験学習(自然体験・社会見学等)	36					36	
	バザー			225			225	
	お話し会			66			66	
	教室(啄木かるた・クッキング等)		21	28		71	120	
	プール教室(ゆびあず)	33			16		49	
	段ボールハウス製作		114				114	
9	施設訪問		13		55		68	体験学習等 親子体験教室
	世代間交流(行事・運動会・訪問等)	79			29	14	122	
	体験学習等		24			79	103	
	敬老の日プレゼント製作		38			156	194	
	親子体験				50		50	
	お月見会(祖父母交流等)	11	38				49	
10	観劇会			120			120	合同文化祭 親子遠足
	体験学習(リンゴ狩・社会学習等)	14	34	80	42		170	
	世代間交流等(収穫祭・グランドゴルフ等)		44	74		28	146	
	お月見会			71	16	146	233	
	お話し会					54	54	
	施設訪問		6				6	
11	お月見茶会			89			89	父母の会役員会 親子軽スポーツ 世代間交流 バザー
	体験学習			58	49		58	
	体育教室(親子リトミック教室等)	7		30	23		60	
	勤労感謝プレゼントづくり	36	38	30	42	154	300	
	チャリティーバザー					169	169	
12	幼児交流会				12		12	父母の会役員会
	クリスマス会	42	38	67	101	143	391	
	生活発表会	75			101		176	
	世代間交流(生け花教室・そば作り)					22	22	
	施設訪問			25			25	
	お楽しみ会(昼食会)	32	20	44	41	73	210	
1	お茶会			54			54	餅つき会 世代間交流会
	餅つき会(交流)	66				51	117	
	新春お楽しみ会		36	43		128	207	
	世代間交流会(水木団子他)		54	72	42	53	221	
	体験活動(スケート等)	31	30	40	21	61	183	
	お話し会(昼食会等)			71			71	
	段ボールハウス製作		97			64	161	
	そろばん・クッキング・かるた等			79			79	
2	お茶会		13				13	父母の会役員会
	節分・バレンタイン・お楽しみ会	40	91	68	76	236	511	
	世代間交流(節分等)	77				26	103	
3	親子体験		43				43	父母の会役員会 父母の会総会 卒館式
	ひな祭り会	39	33	63	41	146	322	
	お別れ会(修了パーティー)	40	36	90	42	154	362	
	卒館式	30			53		83	
	ひなまつりお茶会			62			62	
ビリヤード教室			10			10		

※ 毎月：お誕生会、映画会

※ 随時：避難訓練、交通安全教室、一輪車検定、縄跳び検定、クリーン活動、発育測定、花植え等

4) 学童クラブの管理運営(放課後児童健全育成事業) (盛岡市委託事業)

都南こどもの家、城内学童クラブ及び外山学童クラブにおいて、学区内の留守家庭児童の放課後及び学校休業日における保護と健全育成に努めた。前年度に比較し、加入児童数は8.8%、利用者数は11.7%減少した。

(7) 都南こどもの家

7,353千円

ア) 所在地 盛岡市津志田14-20

イ) 電話番号 019-637-0602

- ウ) 職員配置 所長1人(兼務)、所長補佐1人、児童厚生員1人、臨時指導員2人、非常勤補助職員2人
 エ) 開設時間 月曜日～金曜日 11:00～18:00 土曜日・学校休業日 8:00～18:00
 ※ 休所日:日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

カ) 運営実績

① 年間開設日数 290日

② 加入児童数(単位:人) (平成30年3月31日現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
21	23	9	-	-	-	53

③ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	24	24	26	25	23	24	25	24	23	23	23	26	290
利用者(人)	693	691	816	695	571	640	685	695	650	539	537	689	7,901

④ 年間活動実績

月	活動方針	実施行事	参加者数(人)
4	基本的な生活習慣を確立し、こどもの家の生活リズムに慣れる。	13日 一年生歓迎会 21日 父母の会総会	39
5	異年齢の子ども達と接し、友達を思いやる心を育てる。	29日 プラバン製作	24
6	梅雨期を楽しく、健康的に過ごす。	7日 なわとび大会 7日 避難訓練	32 32
7	つどいの会を経験することによって、自信と自立心を養う。	21日 夏のつどいの会	41
8	夏の行事に楽しく参加する。	10日 おやつ作り 10日 かんたん工作	22 22
9	元気いっぱい身体を動かす。	13日 なわとび記録会 14日 " 20日 避難訓練	10 12 31
10	友達と協力し、創作の楽しさを味あわせる。	11日 こどもまつり展示作品製作 12日 "	34 29
11	こどもまつりをとおして、いろいろなことにチャレンジする気持ちを育てる。	11日 こどもまつり	36
12	クリスマスの行事を理解し、楽しく会に参加する。	14日 避難訓練 14日 大掃除 22日 クリスマス会	28 28 46
1	新しい年を迎え、希望と心構えを持つ。	10日 ドッジビー大会 11日 かるた大会	27 33
2	寒さに負けず元気に遊ぶ。	14日 なわとび記録会 21日 プラバン工作	12 28
3	今年度の反省をし、新年度への目標を立てる。	23日 お楽しみ会	45

(イ) 城内学童クラブ

6,734千円

- ア) 所在地 盛岡市玉山字田畑19-1(旧盛岡市立城内小学校内)
 イ) 電話番号 019-685-2333
 ウ) 職員配置 所長(兼務)1人、児童厚生員(嘱託)2人、児童厚生員(非常勤)3人
 エ) 開設時間 月曜日～金曜日 10:30～19:00 土曜日 8:00～18:00 学校休業日 8:00～19:00
 ※休所日:日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

オ) 運営実績

① 年間開設日数 255 日

② 加入児童数 (単位: 人) (平成 30 年 3 月 31 日現在)

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	計
0	1	1	1	2	1	6

③ 開設日数・施設利用者数

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
開設日数(日)	21	21	22	22	19	21	24	21	21	19	20	24	255
利用者(人)	128	139	156	171	121	133	152	174	136	90	116	141	1,657

④ 年間活動実績

月	児童の活動	人数	父母の会活動	月	児童の活動	人数	父母の会活動
4	入館お楽しみ会 こどもの日のお祝い 避難訓練①	6 6 6	父母の会役員会	10	映画会 お月見会 避難訓練⑥	6 6 6	父母の会役員会
5	映画会 農園作業 避難訓練②	6 2 6		11	勤労感謝の日プレゼント制作 映画会 わんぱく体験(ガラスパーク) 世代間交流会(そば作り) 避難訓練⑦	6 6 6 6 6	世代間交流 父母の会役員会
6	映画会 七夕制作 避難訓練③	2 5 6		12	映画会 わんぱく講座(ジャム作り)&クリ スマス会 ダンボールハウスウィーク 避難訓練⑧ 年末お楽しみ会(年越しそば)	6 6 6 6 6 6	
7	七夕お楽しみ会 映画会 学童交流会 交流活動(日戸児童館) 避難訓練④ ダンボールハウスウィーク 交通安全教室 わんぱく夏祭り	6 6 4 4 6 6 4 5	わんぱく体験 父母の会役員会 わんぱく夏祭り	1	スケート教室&バイキング 新年お楽しみ会 映画会 避難訓練⑨	6 6 2 6	
8	わんぱく体験(プール) 映画会 交流活動(日戸児童館)	6 4 6		2	節分お楽しみ会 避難訓練⑩	4 6	大人の制作体験(日 戸児童館合同)
9	映画会 敬老の日プレゼント制作 避難訓練⑤	6 6 6		3	ひなまつりお楽しみ会	6 6	父母の会会計監査 父母の会総会

(ウ) 外山学童クラブ

6,608 千円

ア) 所在地 盛岡市薮川字外山 93-1 (薮川地区公民館内)

イ) 電話番号 019-681-5035

ウ) 職員配置 所長 1 人、児童厚生員(嘱託) 1 人、児童厚生員(非常勤) 4 人

エ) 開設時間 月曜日～金曜日 8:00～19:00 土曜日 8:00～18:00 学校休業日 8:00～19:00

※ 休所日: 日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

オ) 運営実績

① 年間開設日数 293日

② 加入児童数 (単位:人)

(平成30年3月31日現在)

年少	年中	年長	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
0	0	1	0	0	0	1	1	0	3

③ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開設日数(日)	24	24	26	25	26	24	25	24	23	23	23	26	293
利用者(人)	28	41	32	42	55	23	28	37	24	26	27	35	398

④ 年間活動実績

月	児童の活動	人数	父母の会活動	月	児童の活動	人数	父母の会活動
4	進級お祝い会 クリーン活動 避難訓練・安全教室	1 1 1	役員会	10	クッキング教室 ハロウィーンであそぼう	1 1	
5	春の遠足 ガーデニング教室 クッキング教室	5 2 1	遠足	11	餅つき会 牛乳パック工作 収穫祭	15 1 1	収穫祭
6	体験教室	2		12	クリスマス会 正月飾り作り 大掃除大作戦	1 1 1	
7	七夕クッキング 社会科見学 学童交流会 七夕コンサート	1 4 2 13		1	正月遊び・書き初め会 書き初め会 工作教室 クッキング教室	1 1 1 31	
8	夕涼み会	18	夕涼み会	2	豆まき お菓子作り	1 1	役員会
9	クッキング教室 お月見会	1 1		3	ひなまつり会・生活発表会 終了パーティー 年度末清掃	1 1 1	役員会・総会

5) 福祉教育の推進

163千円

(7) 福祉作文・福祉標語コンクール

小・中学校の児童生徒が高齢者や障がい者への「優しさ・思いやり・助け合い」の心を養い、福祉への理解と関心を高めることを目的に、福祉作文と福祉標語のコンクールを開催した。各部門の最優秀作品を盛岡市社会福祉大会で表彰するとともに、被表彰者による朗読発表を行った。

〔最優秀者表彰者〕 福祉作文 小学校(低学年・中学年・高学年)、中学校 各1名
福祉標語 小学校(低学年・中学年・高学年)、中学校 各1名

(イ) キャップ・ハンディ体験

小・中・高等学校、企業や市民を対象に福祉教育の一環として行う、キャップ・ハンディ体験学習(アイマスク体験、車いす体験、高齢者の疑似体験)や福祉に関する講話にボランティアや職員を派遣し、高齢者や障がい者への理解を深めた。

参加人数は、1,730名であり、前年度と比較し20.7%増加した。

(7) 派遣実績

- 7) 小学校 19校 22回 1,403名(向中野、厨川、羽場、太田、中野、月が丘、繋、見前、上田、津志田、桜城、大新、大慈寺、高松、永井、城南、太田東、生出、好摩)
- イ) 中学校 3校 189名(北松園、盛岡白百合学園、松園)

- ウ) 参加者 17名
- エ) 内容 ボランティア講座、コミュニケーション講座、ミニサロン体験

2) ボランティアの登録・幹旋

- (ア) ボランティアの登録 11,036人 (217個人、133グループ10,819人)
- (イ) ボランティアの幹旋・派遣
 - ア) 社協行事協力 304人 (38グループ)
 - イ) 福祉施設行事協力 72人 (延べ22グループ)
 - ウ) 在宅支援活動 14人
 - エ) 福祉施設等活動 12人
 - オ) 震災復興支援 30人
 - カ) その他の活動 10人
- (ウ) ボランティア活動に関する各種相談

3) ボランティアネットワークづくりの支援

482千円

- (ア) 盛岡市ボランティア連絡協議会への活動助成
- (イ) 「ぼられんネットかわらばん」(A4版)の発行
- (ウ) 盛岡市ボランティアまつり「ふれあい広場」の開催
(平成29年8月27日(日) 市総合福祉センター ボランティア100名 来訪者 約441人)
- (エ) ボランティア研修会の開催[平成30年2月17日(土) 午後 市総合福祉センター 参加者 計20名]
- (オ) ボランティアの交流・情報交換(市総合福祉センターボランティアルーム開放 370回 4,778人)
- (カ) スタディツアーの開催[平成29年12月2日(土) 参加者計30名 訪問先:野田村]

4) ボランティア保険の加入助成

1,644千円

- (ア) ボランティア活動保険 849件(加入者 13,209人)

保険種別	加入者数	備考
基本A	12,113人	うち10,957人助成。
基本B	215人	
天災A	621人	うち大規模災害特例278人
天災B	260人	

- (イ) ボランティア行事保険 997件(加入者 36,956人)
- (ウ) 福祉サービス補償 21件
- (エ) 送迎サービス補償 4件

5) ボランティア団体への活動助成等

民間助成団体(岩手県共同募金会、わかば基金、岩手ボランティア育成会等)を紹介し、岩手ボランティア育成会の長澤基金を2団体が活用した。

6) 活動機材の貸出し

ボランティア活動への支援のため、活動団体に対してフライテント(11件)、審判用紅白旗(1件)、飲料用タンク(1件)の機材を貸し出した。

7) 福祉除雪

11千円

ひとり暮らし高齢者や障がい者等、除雪が困難な世帯等からの要請を受けて、福祉除雪協力団体や個人ボランティアが日常生活に支障がある範囲の雪かき活動を行う。今年度は降雪量が多く、活動実績は9回であった。また、除雪に関する相談などに随時対応し、情報提供等を行った。

- (ア) 登録状況 協力団体7団体、個人ボランティア7名
- (イ) 問い合わせ 36件
- (ウ) 派遣回数 9回

(6) 福祉団体の育成

4,263 千円

全市的範囲で活動する専門別に組織された福祉関係団体（9 団体）に対して運営経費の一部を助成することにより、当該団体の育成と活動支援に努めた。

1) 盛岡市民生児童委員連絡協議会

民生児童委員活動を通じた在宅福祉援助活動、調査、研修等、関係機関との連絡協調のための諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 地区会長定例会議（民生児童委員活動について）の開催
- イ) 学習会、交流会、研修会の開催
- ウ) 調査活動（高齢者世帯調査、在宅介護者調査など）の実施
- エ) 民生委員制度 100 周年に係る記念誌「盛岡市民生児童委員連絡協議会のあゆみ」の発行

2) 盛岡市子ども会育成会連絡協議会

市内子ども会育成活動への指導や児童福祉の向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 児童福祉週間行事（歩け歩け運動）の実施
- イ) 子ども会スポーツ大会の開催
- ウ) 清掃奉仕活動の実施
- エ) 盛岡市子ども会議の開催
- オ) 盛岡市子ども会育成会活動交流研修会の開催

3) 盛岡市母子寡婦福祉協会

母子家庭の相談、母子・父子とのレクリエーション、研修会等への支援

(ア) 主な事業

- ア) 「親と子の集い」の開催
- イ) 学習会、研修会の開催
- ウ) ひとり親家庭の交流会開催

4) 盛岡市保育所協議会

園児の保育に関する調査・研究、職員研修、関係機関との連絡協調への支援

(ア) 主な事業

- ア) 職員研修の実施
- イ) 教養講座、子育て講演会の開催
- ウ) 広報紙の発行

5) 盛岡市身体障害者協議会

身体障がい者の福祉向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 研修会の開催
- イ) 新年会、敬老会等の親睦交流
- ウ) 会員とボランティアによるレクリエーション（ボウリング大会、スポーツ等）の実施

6) 盛岡市保健推進員協議会

市民の健康増進活動及び子育て支援活動等健康づくりに関する研修等開催事業

(ア) 主な事業

- ア) 健康相談・健康教室開催支援など保健事業の推進
- イ) 献血事業の推進協力
- ウ) 研修会等実施

7) 盛岡市老人クラブ連合会

市内老人クラブの指導と高齢者福祉向上のために行う諸活動への支援

(ア) 主な事業

- ア) 清掃奉仕活動
- イ) 高齢者相互の友愛（集い）活動、子どもの見守り活動への取り組み
- ウ) クラブ会員学習会、研修会、交流懇談会の開催
- エ) 高齢者パソコン同好会への支援

8) 盛岡市手をつなぐ育成会

知的障がい者・児が「地域で共にくらす」ための福祉サービスの充実のために行う諸活動への支援

(7) 主な事業

- ア) 成人を祝う会、研修会、茶話会の開催
- イ) 相談支援事業実施等
- ウ) 盛岡市特別支援教育研究会参加

9) 盛岡市学童保育連絡協議会

市内の学童クラブ指導員の連携、保育・指導内容の研究、研修等への支援

(7) 主な事業

- ア) 学童のつどい、学童まつりの開催
- イ) 室内ゲーム大会の開催
- ウ) 指導員部会研修会の開催

(7) 地区福祉懇談会の開催

18千円

第2期地域福祉活動計画を推進するため、11地区を会場に懇談会を開催し、地域課題の解決に向けた活動について意見交換を行った。また、懇談会で提案された意見やアイデアをもとに下記の3地区で活動を行った。

(仁王地区) 地域の社会資源であるお寺を活用し、平成30年1月10日に「寺子屋 宿題しよう会」を開催。(共催 仁王地区福祉推進協議会 仁王地区民生児童委員協議会) 仁王小学校の児童を対象に、大学生・高校生ボランティアによる学習支援と交流会を行った。

(加賀野地区) 宅配サービスの利用に関する意見をまとめ、利用者の声として本会より対象企業に提言をおこなった。地域内の移動支援に対する課題を受け、盛岡市の委託事業である「地域福祉の促進とコミュニティ経済の循環促進調査研究事業」のモデル地区として選定し、課題解決に向けた取り組みを実施している。

(乙部地区) 世代間交流を促進する地域行事として、乙部老人福祉センターの敷地を活用したグランドゴルフ大会の実施を計画。環境整備等の準備を進めており、今年度開催予定である。地域内の移動支援に対する課題を受け、盛岡市の委託事業である「地域福祉の促進とコミュニティ経済の循環促進調査研究事業」のモデル地区として選定し、課題解決に向けた取り組みを実施している。

地区	月日	場所	参加人数	テーマ
西厨川	6月22日	西厨川老人福祉センター	36	子供達や地域活動に参加する機会がない方に、どうやって地域や社会活動に参加してもらうか
仁王	7月7日	仁王児童・老人福祉センター	39	①仲間づくりのための拠点づくり②アパートやマンション住民との交流機会の創出③世代間交流
巻堀姫神	7月21日	巻堀地区コミュニティセンター	14	①若者の定住化②地域のPR(宣伝)③助け合い
乙部	8月28日	乙部老人福祉センター	16	乙部老人福祉センターに“地域の社交場”を作ろう
松園	9月15日	松園老人福祉センター	32	地域との関わりが少ない高齢者の見守りについて
本宮	9月15日	本宮地区活動センター	35	住民同士の交流
北厨川	10月17日	北厨川児童・老人福祉センター	30	自治会活動について
津志田	10月26日	見前地区公民館	20	地域の自助・共助について
青山	10月31日	青山地区活動センター	29	地域の雪かきについて
加賀野	11月14日	加賀野児童・老人福祉センター	22	サロン活動と見守りについて
渋民	11月17日	玉山総合福祉センター	20	渋民地区にサロンを作ろう

4. 福祉サービスの利用支援

(1) 生活支援相談

日常生活上の課題や結婚、福祉的就労などの相談に各相談所の相談員が対応した。

1) 心配ごと相談

市民が抱えているさまざまな問題について、心配ごと相談所相談員が広く相談に応じ、その問題解決のための助言を行った。主に、中央相談室（盛岡市総合福祉センター）では精神保健、家族、職業・生業等に関する相談、都南相談室（市役所都南総合支所）では人権・法律に関する相談に応じた。

相談件数は、前年度と比較し高齢者福祉等に関する相談が74.3%増加し、財産は114.2%増加したが、精神保健に関する相談は30.1%減少し、全体としては8.2%減少した。

(ア) 中央相談室 年間開催日数 238日 開設日及び時間 月曜日～金曜日 10時～16時

(イ) 都南相談室 年間開催日数 11日 開設日及び時間 毎月 第3金曜日 10時～16時

ア) 事項別相談件数

相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保	教育・青少年	心身障がい者(児)福祉	母子・父子福祉	高齢者福祉	苦情	その他	
中央相談室	43	10	41	21	134	7	14	7	16	204	18	45	0	1	2	21	2	68	18	103	775
都南相談室											37										37
合計	43	10	41	21	134	7	14	7	16	204	55	45	0	1	2	21	2	68	18	103	812

※ 相談事項の19「苦情」は、近所のトラブルについて等。

※ 相談事項の20「その他」は、話しを聞いて欲しい、寂しい、お墓や仏事について等。

イ) 事項別相談援助活動件数

事項別	中央相談室	都南相談室	計	事項別	中央相談室	都南相談室	計
A. 解決終了	721	31	752	E. 社協による援助実施	0	0	0
B. 相談継続(相談のみの状態で継続する場合)	0	6	6	E-1 相談員・専門援助員	1	0	1
				E-2 福祉活動専門員(又は類似の業務を行う者)	0	0	0
				E-3 ボランティア活動			
				E-4 その他			
C. 他相談機関への引継ぎ(相談そのものの中心窓口を他に移す場合)	0	0	0	F. 他機関・組織への紹介	0	0	0
				F-1 民生児童委員	7	0	7
				F-2 福祉事務所又は市町村担当課	9	0	9
				F-3 保健所	0	0	0
				F-4 福祉施設	3	0	3
				F-5 当事者組織	2	0	2
				F-6 その他の行政機関	15	0	15
F-7 その他の民間組織	17	0	17				
				合計	776	37	812

ウ) 年齢別相談件数 (中央相談室)

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
実相談件数(人)	0	20	50	26	139	130	100	24	489
割合 (%)	0	4.1	10.2	5.3	28.4	26.6	20.5	4.9	100.0

2) 高齢者就労相談

592 千円

高齢者がその希望と能力に応じた仕事に従事することにより、生きがいのある生活を送れるよう、高齢者無料職業紹介所相談員が就労の斡旋を行うとともに、生活に関する相談に応じた。

なお、当事業は昭和46年10月から労働大臣の認可を受け、高齢者の方々の生きがいや豊富な経験を活かした就業の場として相談及び紹介を行ってきたが、高齢者専門の再就職支援団体等の普及などによる就職活動の充実により、平成29年6月30日を以て事業を廃止した。

(ア) 開設日数 62日

(イ) 開設日及び時間 月曜日～金曜日 9時～17時

ア) 就労紹介・就職状況

区分	求 人			求 職			紹介者数 (人)			就職者数 (人)			就職率 (%)	
	申込件数	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性		計
軽作業・雑役	38	38	24	62	10	8	18	38	24	62	38	24	62	100.0
家事手伝い・留守番	3	0	3	3	0	13	13	0	3	3	0	3	3	100.0
事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
宿直・警備	1	1	0	1	3	0	3	1	0	1	1	0	1	100.0
外勤・集金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
技能職	4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	100.0
その他	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	100.0
合 計	47	42	29	71	16	22	38	42	29	71	42	29	71	100.0

※ 軽作業・雑役：草取り、草刈り、庭整備、屋外清掃、雪かき等

家事手伝い・留守番：買い物、調理、洗濯、掃除、付き添い等

技能職：庭木の手入れ、運転手、大工仕事等

その他：ヘルパー

(2) 生活福祉資金等の貸付相談

(平成30年3月末現在)

低所得者等を対象とする生活資金(生活福祉資金、助け合い資金)の貸付相談に対応するため相談員4人を配置し、関係機関と緊密なネットワークを図り、生活の不安定状態の改善に向けた相談等について対応した。

1) 生活福祉資金の貸付相談 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

20,876 千円

他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、民生委員の協力のもとに、各種の生活福祉資金の貸付相談に当たった。貸付(不動産担保型生活資金を除く。)は、前年度に比較し貸付件数で32.1%、貸付金額で26.9%減少した。

(ア) 総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援(就労支援、家計指導等)と生活費及び一時助成資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯の方々に貸付を行った。

ア) 資金種類別 件数・金額

資金種類	件数	金額	件数比率	金額比率
生活支援費	5件	1,389,000円	62.5%	86.4%
一時生活再建費	3件	218,000円	37.5%	13.6%
住宅入居費	0件	0円	0%	0%
合 計	8件	1,607,000円	100.0%	100.0%

(イ) 福祉資金 福祉費

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対して、技能習得、転居、住宅改修、医療費等の経費として貸付を行った。

資金種類	件数	金額
福祉資金	29件	10,584,000円

(ウ) 福祉資金 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった方々に貸付を行った。

資金種類	件数	金額
緊急小口資金	89件	7,487,000円

(エ) 教育支援資金

高等学校、大学、高等専門学校への入学に際し必要な経費「教育支援費」と「就学支度費」の貸付を行った。

資金種類	件数	貸付金額
教育支援費・就学支度費(併用)	138件(89.0%)	124,778,000円(88.8%)
教育支援費	12件(7.8%)	15,081,000円(10.7%)
就学支度費	5件(3.2%)	708,000円(0.5%)
合計	155件(100.0%)	140,567,000円(100.0%)

(オ) 不動産担保型 生活資金

高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア) 平成29年度中の件数・金額

資金種類	件数(件)	貸付月額(円)	貸付限度額(円)
不動産担保型 生活資金	0	0	0

イ) 平成29年度末貸付状況

資金種類	件数(件)	貸付月額(円)	貸付限度額(円)
不動産担保型 生活資金	5件	100,000～250,000	6,986,000～17,290,000

(カ) 要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金

要保護の高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地・建物)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア) 平成29年度中の件数・金額

資金種類	件数(件)	貸付月額(円)	貸付限度額(円)
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0

イ) 平成29年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数(件)	貸付月額(円)	貸付限度額(円)
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	15	28,116～176,325	3,668,000～11,760,000

(キ) 生活復興支援資金

東日本大震災により被災し、失業や休業等により、日常生活全般に困難を抱えている世帯に対する貸付実績はなかった。

(ク) 関係機関との連携

くらしとお金の安心合同相談会(年4回:7月、9月、12月、3月 会場:消費者信用生協)

(ケ) 広報活動

福祉よりおか(No.186平成29年7月15日発行)に総合支援資金、No.189(平成30年1月15日発行)に教育支援資金のお知らせを掲載した。

2) 助け合い資金の貸付相談

3,943千円

低所得世帯や要保護世帯等に対して、一時的に必要な生活費等の資金として小口貸付(8万円以内)を実施した。貸付需要は、前年度に比較し貸付件数で20.4%、貸付金額で17.8%減少した。

(7) 貸付金額別 件数

貸付金額	1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円	合計
件数(件)	0	8	37	26	22	13	5	4	2	117
比率(%)	0	6.9	31.6	22.2	18.8	11.1	4.3	3.4	1.7	100.0

(i) 月別 件数・金額

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	10	13	7	19	5	9	10	8	9	14	5	8	117
金額(円)	375,000	395,000	275,000	658,000	170,000	250,000	320,000	265,000	340,000	450,000	175,000	270,000	3,943,000
件数比率(%)	8.5	11.1	6.0	16.2	4.3	7.7	8.5	6.8	7.7	12.1	4.3	6.8	100.0

(ii) 貸付状況の推移

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
件数	97	143	126	125	115	147	117
金額	2,673,000	4,497,000	3,531,000	4,003,000	3,782,000	4,794,000	3,943,000

(3) 日常生活自立支援事業 (岩手県社会福祉協議会委託事業)

20,571千円

1) 事業内容

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助やそれに伴う利用料の支払いを含む日常的な金銭管理等の支援を行った。

2) 実施体制 (基幹社協)

専門員4人、生活支援員18人(うち、盛岡市内を担当する生活支援員数は13人)を配置。

3) 援助内容

- (ア) 福祉サービスの利用手続きや情報提供と助言
- (イ) 福祉サービスの利用料の支払いや日常的な金銭管理サービス
- (ウ) 苦情解決制度の利用等援助
- (エ) 書類等の預かりサービス

4) 利用料 1時間当たり 1,300円 (生活保護世帯を除く一般世帯)

5) 平成29年度管内新規契約状況 (平成30年3月31日現在)

- (ア) 新規契約者数 32人
- (イ) 解約者数 32人

7) 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合計	一般世帯	生保世帯	合計
29年度新規契約利用者数(人)	21	11	32	15	17	32

1) 種別状況

()内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男性(人)	10(9)	1(1)	10(8)	0(0)	21(18)
女性(人)	5(5)	5(5)	1(1)	0(0)	11(11)
合計	15(14)	6(6)	11(9)	0(0)	32(29)

ウ) 支援先の状況

区 分	件数	区 分	件 数
自宅	10	一般病院	0
デイケア	3	精神病院	1
グループホーム	1	高齢者ケア付住宅	5
地域活動支援センター	0	障がい福祉サービス事業所	0
老人福祉施設	2	作業所	7
有料老人ホーム	3	合 計	32

エ) 契約者の申込相談経路

区 分	件 数	区 分	件 数
本人	1	障がい者地域生活支援センター	1
親族	0	老人保健施設	0
配偶者	0	老人福祉施設	0
ヘルパー	0	行政機関	0
民生委員	0	医療機関	5
隣人	0	社会福祉協議会	3
指定居宅介護支援事業所	12	グループホーム	2
地域包括支援センター	3	作業所	0
精神支援センター	0	救護施設	1
金融機関	0	保護司	0
後見人	0	児童養護施設	1
相談支援事業所	3	療育センター	0
		合 計	32

6) 事業開始当初から29年度末までの管内利用状況

(ア) 実利用者累計 198人(契約者587人・解約393人)

ア) 性別・世帯状況

区 分	男性	女性	合 計	一般世帯	生保世帯	合 計
29年度末実利用者数(人)	104	94	198	92	106	198

イ) 障がい別状況

()内は盛岡市

区 分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合 計
男性(人)	28(23)	18(15)	55(51)	2(2)	103(91)
女性(人)	38(33)	21(21)	34(28)	2(2)	95(84)
合 計	66(56)	39(36)	89(79)	4(4)	198(175)

ウ) 市町別実利用者状況

市町名	29年度新規契約 実利用者数(人)	29年度末現在 実利用者数(人)	事業開始以来の延べ 契約締結者数(人)
盛岡市	29	175	504
紫波町	2	14	49
矢巾町	1	9	34
合 計	32	198	587

エ) 支援内容(払出し方法)

区 分	代行	代理	同行	合 計
一般世帯(人)	41	51	0	92
生保世帯(人)	62	44	0	106
合 計	103	95	0	198

㊦) 毎月の支援回数

区 分	月1回	月2回	月3回	月4回	隔月	合 計
一般世帯 (人)	62	23	0	6	1	92
生保世帯 (人)	57	32	0	17	0	106
合 計	119	55	0	23	1	198

(4) 地域包括支援センター (盛岡市委託事業)

69,180 千円

盛岡市から盛岡駅西口地域包括支援センター及びみたけ・北厨川地域包括支援センター事業を受託し、介護予防から介護保険の介護サービスのみならず、地域の保健・福祉・医療サービスなど高齢者の状況の変化に応じた支援を提供する総合的な相談支援の拠点として高齢者とその家族の福祉向上を図った。

また、平成 29 年 4 月から盛岡市が行う介護予防・日常生活支援総合事業の対象者へ介護予防ケアマネジメントを実施した。事業の内容は次のとおり

(ア) 総合相談支援事業

できるかぎり地域の中で自立した日常生活が継続できるよう、高齢者やその家族などからの様々な相談に応じた。

(イ) 介護予防支援事業

要支援 1・2 と判定された高齢者等に対して、要介護状態へ移行することを防止するための介護予防サービス計画の作成を行った。

(ロ) 介護予防ケアマネジメント実施

高齢者の介護予防と自立支援の視点を踏まえ、心身の状況、その置かれている環境等の状況に応じて、本人の意欲や能力を引き出せるように専門的視点から支援した。

また、基本チェックリストによる事業対象者に対しては、介護予防サービス計画の作成を行った。

(ハ) 権利擁護事業

高齢者が地域で安心して生活できるよう、成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害等に関する相談に対応した。

(ニ) 包括的・継続的支援事業

介護に携わるケアマネジャーや医療・関係機関との連携を図り、地域資源のネットワークづくりに取り組んだ。

1) 盛岡駅西口地域包括支援センター

盛岡駅西口地域包括支援センターは、河北 I 地区 (桜城・西厨川・上田・仁王地区) を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。前年度に比較して、実相談者数はおおむね昨年並みなの、問い合わせ件数は 3.4%増加し、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は 1.9%増加した。

(ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目 2 番 2 号

(イ) 電話番号 019-606-3361

(ロ) 職員配置 所長 1 人、管理者(社会福祉士) 1 名、主任介護支援専門員 2 人、保健師 2 人、社会福祉士 1 人、介護予防支援員 1 人

(ハ) 担当圏域 河北 I 地区 (桜城・西厨川・上田・仁王地区)

(ニ) 相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応

(ホ) 利用時間 24 時間

(ヘ) 利用料 無料

(ウ) 事業実績

㊦) 実相談者数 754 人 (うち訪問実数 297 人)

㊧) 相談方法別件数

電 話	訪 問	来 所	文 書	その他	合 計
1,101	599	227	2	43	1,972

ウ) 相談者（経路）別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援 専門員	介護サービス 事業所	行政関係	近隣 知人等	合計
492	665	270	125	240	18	86	76	1,972

エ) 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	615	苦情に関すること	28
医療に関する相談	69	年金・保険に関する相談	21
介護保険に関する相談	782	財産(土地・住宅等)に関する相談	41
高齢者福祉サービスに関する相談	94	虐待・権利擁護に関する相談	417
健康づくりと保健事業に関する相談	4	成年後見制度に関する相談	96
施設入所に関する相談	157	消費者被害に関する相談	14
福祉用具に関する相談	39	困難事例に関する相談	292
住宅改修に関する相談	22	その他の相談	353
諸制度に関する相談	17		
状況把握（実態把握）	458	合計	3,519

カ) 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	72	84	82	87	73	78	89	79	120	129	98	110	1,101
訪問	52	37	41	45	49	45	48	39	66	45	67	65	599
来所	17	18	15	22	22	23	18	15	16	18	16	27	227
文書	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
その他	3	0	4	3	1	5	4	5	0	3	10	5	43
合計	144	140	142	157	145	151	159	138	202	195	191	208	1,972

キ) 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	7
生きかゝり支援型デイサービス	1	配食サービス	8
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	116
施設入所	1	諸制度・諸手当	2
医療に関するサービス	0	その他	3
保健に関するサービス	0	合計	138

ク) 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	449
研修	53
視察研修等・実習指導	11
ケース検討会	31
広報啓発活動	34
その他	44
合計	622

ケ) 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
予防サービス計画作成件数 (件)	379	369	354	332	319	303	292	271	257	239	219	206	3,540	
内訳	自機関	135	126	145	117	116	113	106	104	105	99	94	88	1,348
	委託	244	243	209	215	203	190	186	167	152	140	125	118	2,192

㌸) 介護予防ケアマネジメント実施件数 (サービス計画作成含む)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
ケアマネジメント 実施件数 (件)	11	25	42	64	74	91	101	127	138	155	172	186	1,186
内 訳	自機関	6	13	22	32	36	39	44	53	58	66	74	521
	委 託	5	12	20	32	38	52	57	74	80	89	108	665

2) みたけ・北厨川地域包括支援センター

みたけ・北厨川地域包括支援センターは、厨川Ⅱ地区(みたけ・北厨川地区)を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。前年度に比較して、実相談者数は4.5%増加、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は3.0%増加した。

- (ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
 (イ) 電話番号 019-648-8834
 (ウ) 職員配置 所長1人、管理者(主任介護支援専門員)1人、保健師1人、看護師兼介護予防支援員1人、介護予防支援員1人
 (エ) 担当圏域 厨川Ⅱ地区(みたけ・北厨川地区)
 (オ) 相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
 (カ) 利用時間 24時間
 (キ) 利用料 無料
 (ク) 事業実績

平成29年6月から、担当圏域内に3箇所の出張相談所を開設し、より身近な窓口として介護、生活に関わる相談に対応した。

出張相談室	会場及び開催日	相談件数等
みたけサテライト相談室	みたけ老人福祉センター (みたけ3丁目13-23) 第4木曜日 9:00~12:00	10回開催 5件
谷地頭サテライト相談室	谷地頭集会所 (厨川5丁目14) 第4木曜日 13:00~16:30	9回開催 26件
厨川2丁目サテライト相談室	北厨川住宅集会所 (厨川2丁目21-28) 第3木曜日 13:30~16:30	9回開催 9件

ア) 実相談者数 278人(うち訪問実数131人)

イ) 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
673	255	129	3	17	1,077

ウ) 相談者(経路)別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援 専門員	介護サービス 事業所	行政関係	近 隣 知人等	合計
239	268	203	115	195	3	29	25	1,077

エ) 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	110	苦情に関すること	6
医療に関する相談	35	年金・保険に関する相談	12
介護保険に関する相談	433	財産(土地・住宅等)に関する相談	52
高齢者福祉サービスに関する相談	39	虐待・権利擁護に関する相談	82
健康づくりと保健事業に関する相談	1	成年後見制度に関する相談	35
施設入所に関する相談	119	消費者被害に関する相談	2
福祉用具に関する相談	9	困難事例に関する相談	173
住宅改修に関する相談	5	その他の相談	110
諸制度に関する相談	23		
状況把握(実態把握)	165	合 計	1,411

わ) 月別相談件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電 話	48	33	66	40	38	43	85	60	75	53	69	63	673
訪 問	23	23	23	16	23	12	25	29	19	18	23	21	255
来 所	10	12	7	13	14	8	16	12	12	9	8	8	129
文 書	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
その他	1	1	0	3	1	2	0	1	1	3	4	0	17
合 計	82	70	97	72	76	65	126	102	107	83	105	92	1,077

か) 申請代行件数

代行サービス名	件 数	代行サービス名	件 数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	1
生きがい対応型デイサービス	0	配食サービス	0
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	50
施設入所	1	諸制度・諸手当	2
医療に関するサービス	0	その他	7
保健に関するサービス	0	合 計	61

キ) 相談外活動回数

活 動 内 容	回 数
会 議	67
研 修	36
視察研修等・実習指導	6
ケース検討会	4
広報啓発活動	30
その他	18
合 計	161

ク) 介護予防サービス計画作成件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
予防サービス計画作成件数 (件)	72	73	67	64	59	51	47	45	45	41	34	31	629
内 訳	自機関	23	22	26	26	25	22	18	18	20	17	14	244
	委 託	49	51	41	38	34	29	29	27	25	24	20	385

ケ) 介護予防ケアマネジメント実施件数 (サービス計画作成含む)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
ケアマネジメント実施件数(件)	4	10	12	12	17	23	28	35	36	37	44	49	307
内 訳	自機関	3	6	6	7	12	14	20	24	25	27	31	200
	委 託	1	4	6	5	5	9	8	11	12	17	18	107

5. 在宅福祉サービスの推進

(1) 介護保険サービス

1) 指定居宅介護支援

35,437 千円

盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所と月が丘指定居宅介護支援事業所は特定事業所加算(Ⅲ)の算定要件を満たし、介護支援専門員(ケアマネジャー)が要介護者等からの相談に応じるとともに、医療機関や介護サービス事業所などと連絡・調整を行いながら心身の状況等に適した介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、適切かつ良質なケアマネジメントの提供に努めた。両事業所を合わせた介護サービス計画の作成件数は、前年度と比較して10.2%増加した。

(7) 盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
 イ) 電話番号 019-653-3012
 ウ) 職員配置 所長1人、管理者(主任介護支援専門員)1人、主任介護支援専門員1人、介護支援専門員3人
 エ) 営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
 オ) 事業実績

① 稼働営業日数 244日

② 介護度別利用契約者(登録者) (平成30年3月31日現在)

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	21	11	1	2	1	36
女性(人)	52	29	16	10	6	113
合計	73	40	17	12	7	149

③ 世帯分類別利用契約者 (平成30年3月31日現在)

区分	一般世帯	高齢者世帯	独居世帯
件数	69	30	50

④ 介護サービス計画(ケアプラン)作成件数 (保険請求実績分)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護サービス計画作成件数(件)	146	147	146	138	146	147	155	148	151	156	142	154	1,776	
要介護状態(件)	要介護1	70	65	67	63	70	72	74	72	75	78	74	73	853
	要介護2	43	48	44	43	41	42	47	42	43	42	38	43	516
	要介護3	17	19	18	15	14	14	14	15	14	16	15	17	188
	要介護4	13	12	13	12	15	14	14	11	11	10	8	14	147
	要介護5	3	3	4	5	6	5	6	8	8	10	7	7	72
営業日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244	

⑤ 要介護認定調査依頼件数 (内訳:盛岡市100件 一関市8件 東根市2件 函館市1件 五戸町1件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	7	13	6	7	9	9	9	10	11	9	12	10	112

⑥ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント実施(サービス計画作成含む)受託状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	33	33	32	34	32	30	29	32	28	28	29	27	367
委託元	駅西口	29	29	28	28	26	24	24	26	23	24	25	311
	みたけ・北厨川	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	青山	3	3	3	5	5	5	4	5	4	3	3	44

※ 委託元 駅西口:盛岡駅西口地域包括支援センター みたけ・北厨川:みたけ・北厨川地域包括支援センター
 青山:青山和敬荘地域包括支援センター

(イ) 月が丘指定居宅介護支援事業所

- ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- イ) 電話番号 019-601-7399
- ウ) 職員配置 所長1人、管理者(主任介護支援専門員)1人、介護支援専門員3人
- エ) 営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
- オ) 事業実績

① 稼働営業日数 244日

② 介護度利用契約者(登録者) (平成30年3月31日現在)

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	16	13	3	2	2	36
女性(人)	39	25	11	7	2	84
合計	55	38	14	9	4	120

③ 世帯分類別利用契約者 (平成30年3月31日現在)

一般世帯	50	高齢者世帯	39	独居世帯	31
------	----	-------	----	------	----

④ 介護サービス計画(ケアプラン)作成件数(保険請求実績分)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
介護サービス計画作成件数(件)	103	101	102	102	104	107	109	111	110	108	111	120	1,288	
要介護状態(件)	要介護1	43	43	43	45	46	43	45	49	50	48	49	55	559
	要介護2	33	32	32	33	32	35	35	34	33	34	34	38	405
	要介護3	14	15	15	15	14	14	15	16	16	14	16	14	178
	要介護4	9	7	7	6	8	9	8	7	7	8	8	9	93
	要介護5	4	4	5	3	4	6	6	5	4	4	4	4	53
営業日数(日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244	

⑤ 要介護認定調査依頼件数(内訳:盛岡市56件 一関市1件 山田町2件 花巻市1件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	7	5	5	6	3	3	6	5	6	7	5	2	60

⑥ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント実施(サービス計画作成含む)受託状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	25	27	26	25	23	22	23	21	24	28	24	24	292
委託元	駅西口	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	8
	みたけ・北厨川	5	5	5	4	4	4	4	3	3	4	4	49
	青山	17	19	20	20	18	17	17	16	19	22	19	223
	松園・緑が丘	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	釜石市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	10

※ 委託元 駅西口:盛岡駅西口地域包括支援センター、みたけ・北厨川:みたけ・北厨川地域包括支援センター
 青山:青山和敬荘地域包括支援センター、松園・緑が丘:松園・緑が丘地域包括支援センター
 釜石市:釜石市地域包括支援センター

2) 訪問介護・予防訪問介護・訪問型サービス(第1号訪問事業)

76,324千円

要介護者の状況を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他生活全般にわたる援助を行った。また、新しい総合事業への移行に伴い、要支援者等について予防訪問介護事業と訪問型サービス(第1号訪問事業)を併せて実施し、要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことができる

よう、生活全般にわたる支援を行うことにより、生活機能の維持及び向上を目指した。
 両事業所を合わせた利用延べ人員は、前年度に比較して5.2%増加した。

(ア) 盛岡駅西口ヘルパーステーション

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 職員配置 所長1人、総括主任ヘルパー1人、ヘルパー主任1人、ヘルパー主任補助3人、訪問介護員23人
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- エ) 営業時間外の対応は、電話等により24時間常時連絡が可能な体制を確立。
- オ) 主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）
- カ) 訪問介護・予防訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	145	148	155	162	162	164	167	172	170	161	153	157	
利用延べ人員(人)	1,551	1,628	1,784	1,815	1,828	1,747	1,792	1,786	1,696	1,573	1,434	1,539	20,173

(イ) 月が丘ヘルパーステーション

- ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- イ) 職員配置 所長1人、ヘルパー主任1人、ヘルパー主任補助2人、訪問介護員17人
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- エ) 営業時間外の対応は、電話等により24時間常時連絡が可能な体制を確立。
- オ) 主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）
- カ) 訪問介護・予防訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	86	89	91	98	99	100	96	92	93	88	89	94	
利用延べ人員(人)	801	880	865	941	962	893	881	784	774	689	709	660	9,839

3) 訪問入浴介護

10,110千円

家庭での入浴が困難な方(要介護状態等となった場合)が、可能な限り在宅において自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等を図るために、移動入浴車を派遣し、利用者宅において入浴の介助を行った。

なお、昭和49年6月から当会が訪問入浴事業の先駆けとして実施してきた本事業は、株式会社等事業者が高い品質の入浴サービスを安定的に提供できることから、一定の使命を果たしたものとして、平成30年3月31日を以て事業を廃止した。

(ア) 盛岡駅西口訪問入浴介護サービス事業所

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 職員配置 所長1人、看護師1人、介護員2人
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分（サービス提供9時～16時30分）
- エ) 配備車両（移動入浴車） デベロバスカ1台（トヨタハイエース）
- オ) 訪問入浴介護サービス事業実績

① 介護度別利用登録人員（人）

（平成30年3月31日現在）

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
介護保険	0	0	1	2	1	4

※平成30年1月の利用者合計は13名。2月および3月は他事業所への移行期間だったため、3月の登録者数は4名となった。

② サービス実施状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数 (日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244	
利用実人員(人)	13	11	13	16	15	13	16	16	13	13	11	4		
利用延べ人員(人)	全身浴	60	60	62	78	78	70	77	75	61	59	52	12	744
	部分浴	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2

4) 通所介護・予防通所介護事業・通所型サービス (第1号通所事業)

78,569千円

盛岡駅西口老人デイサービスセンターは、桜城地域及び東厨川地域・西厨川の一部を主なエリアとし、また、月が丘老人デイサービスセンターは、青山地域及びみたけ厨川地域における在宅福祉活動の拠点として、在宅の要介護高齢者に対して通所による介護サービスを提供し、心身機能の維持向上、自立生活の助長を図りながら、その家族の身体的、精神的な負担軽減を図った。

また、新しい総合事業への移行に伴い、予防通所介護事業と通所型サービス(第1号通所事業)を併せて実施し、要介護状態や寝たきりにならないよう、また生活機能の維持向上のための介護予防サービスの提供を行った。

なお、盛岡市の受託事業「盛岡市生きがい活動支援通所事業」では、虚弱高齢者の閉じこもりの予防と生きがいの活動支援として事業を実施した。

そのほか、養護老人ホーム清和荘(社会福祉法人小原慶福会)から特定施設入所者生活介護の通所介護事業の委託を受け外部サービス利用型の生活介護として、入所者に対しデイサービスの提供を行った。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、前年度に比較して8.9%減少した。

(7) 盛岡駅西口老人デイサービスセンター

- ア) 所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- イ) 職員配置 所長1人(生活相談員兼務)、生活相談員1人、介護職員9人、看護師1人、運転手4人
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分(サービス提供9時30分～15時50分)
- エ) 主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練
- オ) 通所介護・予防通所介護・通所型サービス(第1号通所事業)事業実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数 (日)	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308	
利用実人員 (人)	49	48	43	45	42	43	41	41	42	45	48	47		
利用延べ人員(人)	458	441	398	388	398	388	391	378	351	360	332	400	4,683	
実 績	通 所	458	441	398	388	398	391	378	351	360	332	400	4,683	
	入 浴	404	389	353	370	366	360	370	344	322	326	299	4,272	
	給 食	458	441	398	388	398	388	391	378	347	356	332	4,675	
介 護 状 態 別 実 人 員 (人)	総合事業対象	0	7	31	30	45	43	52	69	56	58	70	92	553
	要支援1	22	25	18	17	19	16	8	9	8	8	8	0	158
	要支援2	43	36	17	18	9	9	7	0	0	0	0	0	139
	要介護1	158	138	141	139	122	111	130	114	110	114	99	115	1,491
	要介護2	159	149	118	122	124	126	107	109	94	94	74	111	1,387
	要介護3	42	49	35	29	31	29	31	29	10	19	15	22	341
	要介護4	34	37	38	33	48	54	56	48	73	67	66	60	614
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 特定施設入所者生活介護通所介護事業(清和荘委託事業)を含む

か) 特定施設入所者生活介護通所介護事業（清和荘委託事業）実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業稼働実日数(日)	5	4	4	5	3	0	0	0	0	0	0	0	21
利用実人員 (人)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
利用延べ人員(人)	5	4	4	5	3	0	0	0	0	0	0	0	21

キ) 生きがい活動支援通所事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業稼働実日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用実人員 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利用延べ人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 月が丘老人デイサービスセンター

- ア) 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- イ) 職員配置 所長1人(生活相談員兼務)、生活相談員1人、介護職員8人、看護師1人、運転手2人
- ウ) 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分(サービス提供9時30分～15時50分)
- エ) 主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練
- オ) 通所介護・予防通所介護・通所型サービス(第1号通所事業)事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数 (日)	25	27	26	26	27	26	26	26	24	23	21	27	304	
利用実人員 (人)	45	49	51	52	51	50	51	52	55	57	53	55		
利用延べ人員(人)	349	440	437	451	461	439	444	422	436	363	348	448	5,038	
実績	通所	349	440	437	451	461	439	444	422	436	363	348	448	5,038
	入浴	287	394	365	397	407	380	393	365	377	315	297	392	4,369
	給食	349	440	437	447	459	435	437	418	436	361	346	444	5,009
介護状態別実人員(人)	総合事業対象	0	1	32	33	39	48	44	44	55	45	48	9	398
	要支援1	29	39	29	29	21	17	17	14	13	12	7	19	246
	要支援2	43	39	34	26	23	23	18	8	8	8	0	43	273
	要介護1	141	181	169	192	210	189	192	174	182	158	171	191	2,150
	要介護2	61	72	64	67	59	56	63	75	79	71	66	101	834
	要介護3	66	83	74	77	73	49	43	42	35	29	21	33	625
	要介護4	9	17	19	14	24	22	23	22	23	21	19	38	251
	要介護5	0	8	16	13	12	35	44	43	41	19	16	14	261

(注) 生きがい活動支援通所事業(非該当)を含む

カ) 生きがい活動支援通所事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業稼働実日数(日)	1	2	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8
利用実人員 (人)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
利用延べ人員(人)	1	2	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8

※月が丘老人デイサービスセンターは、施設内でインフルエンザの感染が拡大したことにより、平成30年1月31日から2月3日までの4日間を休業措置とした。

(2) 障がい福祉サービス

1) 居宅介護(ホームヘルプ)

1,327千円

障害者総合支援法の障がい者自立支援給付である「居宅介護(ホームヘルプ)」の提供事業所として、障がい者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、入浴、

排せつ、食事等の介護サービスや調理、洗濯、掃除等の家事サービスを提供するとともに、生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助を行った。両事業所を合わせた利用延べ人員は、前年度に比較して435.4%増加した。

(ア) 盛岡駅西口指定居宅介護事業所（盛岡駅西口ヘルパーステーション併設）

(イ) 月が丘指定居宅介護事業所（月が丘ヘルパーステーション併設）

ア) 事業実績

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡 駅 西 口	利用実人員(人)	2	2	3	3	5	5	7	7	8	7	8	9	1,302
	利用延べ人員(人)	15	17	24	22	44	58	156	205	205	202	195	159	
月 が 丘	利用実人員(人)	4	4	4	4	4	5	4	5	5	5	5	5	248
	利用延べ人員(人)	18	18	17	16	16	20	21	24	28	24	19	27	

2) 訪問入浴サービス

589千円

障害者総合支援法の地域生活支援事業である「訪問入浴サービス」の提供事業所として、家庭で入浴することが困難な重度身体障がい者の家庭に定期的に移動入浴車を派遣した。在宅において、入浴サービスを提供し、心身機能の維持向上を図った。介護保険事業訪問入浴介護サービスと同様に平成30年3月31日を以て事業を廃止した。

(ア) 盛岡駅西口訪問入浴介護サービス事業所

ア) 事業実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業稼働実日数(日)	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	0	47
利用実人員(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	47
利用延べ人員(人)	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	0	

(3) 地域生活支援

1) 日常生活用具の貸与

158千円

在宅で生活する寝たきり高齢者、身体障がい者、歩行困難者で介護保険サービスを利用できない方に対して、無料で車いす、特殊寝台等の貸し出しを行った。延べ貸与件数は、前年度に比較して4.5%増加した。

(ア) 貸与状況

(保有台数：平成30年3月31日現在)

種 類	保有台数	延べ貸与件数	主な申請事由
特殊寝台	35	23	自宅療養、一時帰宅等
マット(エアマット含む)	35	21	自宅療養、一時帰宅等
車いす	113	159	自宅療養、通院、外出、一時帰宅、研修等
電動車いす	4	1	通院、外出等
歩行器	1	4	自宅療養等
合 計	188	208	

2) 高齢者世話付住宅援助員の派遣（盛岡市委託事業）

1,740千円

ひとり暮らし高齢者等の生活特性に配慮した住宅（高齢者世話付住宅）に生活援助員（ライフサポートアドバイザー）を派遣し、高齢者が自立して安全に快適な生活を営むことができるよう生活の指導、相談等を行うとともに、24時間体制で緊急時や安否の確認などの援助サービスを提供した。

(ア) 生活援助員派遣施設 盛岡市宮月が丘アパート（盛岡市月が丘三丁目8番） 24世帯

1号館(5世帯)、2号館(3世帯)、3号館(9世帯)、4号館(7世帯) ※平成30年3月31日現在

(イ) 支援内容 緊急時の対応、安否の確認、生活の指導及び相談、関係機関等の連絡

(ウ) 事業内容

内 容	生活指導 相 談	安否確認	緊急時 対 応	間違い 押 し	関係機関 との連絡	原因不明 発 報	その他	合 計
延べ件数 (件)	56	1,179	27	0	30	0	3	1,295
上記件数のうち 夜間・休日対応(件)	0	0	16	0	0	0	1	17

3) 在宅寝たきり高齢者等紙おむつの支給 (盛岡市委託事業)

11,007千円

市民税非課税の在宅の寝たきり高齢者等に対して紙おむつを支給することにより、介護者の経済的負担の軽減を図った。
延べ対象者数は、前年度に比較して19.1%増加した。

(ア) 事業実施状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
対象者数(人)	446	458	473	507	511	511	519	519	519	515	517	517	6,012	
支給枚数(枚)	23,955	24,620	25,570	29,405	28,865	28,830	28,450	28,565	28,405	27,820	27,775	26,840	329,100	
内 訳	尿取りパッド	13,290	13,935	14,535	16,965	16,920	17,280	16,605	16,485	16,830	16,290	15,990	14,820	189,945
	フラット型	1,725	1,545	1,735	2,400	2,085	1,590	1,485	1,680	1,395	1,350	1,485	1,500	19,975
	テープ止めM	1,880	2,000	1,960	2,080	2,000	2,060	2,280	2,140	1,880	1,960	2,160	2,160	24,560
	テープ止めL	600	580	580	720	640	580	640	660	700	580	500	620	7,400
	はくタイプM	3,320	3,280	3,260	3,400	3,320	3,440	3,500	3,640	3,700	3,720	3,800	3,880	42,260
	はくタイプL	3,140	3,280	3,500	3,840	3,900	3,880	3,940	3,960	3,900	3,920	3,840	3,860	44,960

4) いきいき高齢者通所支援 (玉山) (盛岡市委託事業)

1,465千円

比較的元気で家に閉じこもりがちな高齢者に対して、サテライト型通所の方法で、スポーツや趣味のサービスを提供することにより、高齢者の生きがいづくり、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消等により身体機能の維持向上を図り、併せて、その家族の身体的精神的負担の軽減に努めた。延べ利用者数は、前年度に比較して6.04% (216人) 減少した。

(ア) 事業実施状況

(登録者：平成30年3月31日現在)

曜日	場所	登録者数(人)	年間延べ利用者数(人)
月曜日	舟田介護予防センター	13	513
月曜日	姫神地区振興センター	9	292
火曜日	玉山生活改善センター	15	526
火曜日	生出3地区コミュニティセンター	9	316
水曜日	城内地区コミュニティセンター	12	423
木曜日	玉山総合福祉センター	18	582
金曜日	巻堀地区コミュニティセンター	7	296
第1・第3水曜日(藪川地区)	岩洞活性化センター	12	193
第1・第3木曜日(外山地区)	岩洞活性化センター	11	215
合計		106	3,356

※ 利用料：1回当たり100円の負担 (おやつ代に充当)

5) 家族介護者のリフレッシュ (盛岡市委託事業)

476千円

家庭で寝たきりの高齢者、身体に重度の障がいがある要介護者の介護に当たっている介護者(家族)を対象に、在宅福祉サービスや介護技術の知識を高めるとともに、日頃の悩みや体験について情報交換をするなど、介護者の心身のリフレッシュに努めた。

(ア) 第1回 平成29年8月25日(金) 参加者数20名 (介護予防ボランティア3名、地域包括支援センター職員3名含む)

開催場所：プラザおでって (盛岡市中ノ橋通一丁目1-10)

内容 ・講演 「認知症の妻を介護して ～しなやかに生きる男の出番～」

講師 公益社団法人認知症の人と家族の会岩手県支部代表 小野寺彦宏氏

・参加者同士の交流会

(イ) 第2回 平成29年11月21日(火)～22日(水) 参加者数23名

開催場所：ホテル紫苑 (繁字湯の館74-2)

内容 ・講演 「介護うつにならないために」

講師 介護老人保健施設康楽苑 安田高子氏 若柳法光氏

・介護等講習 講師 盛岡駅西口ヘルパーステーション 千葉則子総括主任ヘルパー

- ・軽運動 レインボー健康体操

講師 NPO法人ウェルスクエアレインボー健康体操で寝たきり0を目指す会 代表 工藤 昭敏 氏

- ・レクリエーション（ハンドマッサージ、ネイル） 資生堂ジャパン(株)盛岡オフィス
- ・交流会

(4) 外出支援

1) おでかけ送迎サービス

2,949千円

一般の交通手段での外出が困難な方の通院、リハビリ、社会参加等のための移動手段として、送迎ボランティアの協力により、車いすやストレッチャーで乗降可能な車両を運行した。前年度に比較して、実利用者数は17.6%減少、延べ利用者数は8.7%減少となった。

- (ア) 実利用者数 75名
- (イ) 利用延べ件数 714件
- (ウ) 送迎ボランティア実稼働数 14名（若園：10名 玉山：4名）
- (エ) 使用車両
 - ・リフト付き福祉車両2台、スロープ付き軽福祉車両1台（市総合福祉センター配備）
 - ・リフト付き福祉車両1台（玉山総合福祉センター配備）
- (オ) 利用料 無料
- (カ) 利用状況

区分	性別			年齢別							使用機器別			
	男性	女性	計	20歳未満	20歳以上 40歳未満	40歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上	80歳以上	社協車いす	本人車いす	ストレッチャー	その他
実利用者数（人）	36	39	75	2	9	14	14	11	25	21	49	2	3	
延べ利用者数（人）	369	345	714	24	129	164	101	123	173	170	520	2	22	

※その他：杖、シルバーカー等

2) 「ぷらっとcab」の貸出し（車いす同乗福祉自動車貸出事業）

290千円

自力で歩行が困難な高齢者や障がい者の方が通院、買物、冠婚葬祭、行楽等の外出をする際の支援を行うため、車いす同乗福祉自動車を無料で貸し出しした。前年度に比較して、実利用者数は15.4%増加、延べ利用者数は1.9%減少となった。

- (ア) 利用実人員 15名（男性7名・女性8名）
- (イ) 利用延べ件数 51件（男性33件・女性18件）
- (ウ) 平均運行距離 58.8km（1利用当たりの平均走行距離）
- (エ) 利用料 無料（但しガソリン、その他私的経費は自己負担）
- (オ) 実利用者の状況（平成30年3月31日現在）

性別			年齢別						障がい等別		
男性	女性	計	20歳未満	20～40歳	40～60歳	60～70歳	70～80歳	80歳以上	要介護者	障がい者	外科患者等
7	8	15	0	0	0	2	4	9	15	0	0

(カ) 利用状況

性別			行先別						利用内容別					
男性	女性	計	市内	矢巾町	雫石町	その他 県内	県外	その他	通院	退院	入所	一時帰宅	行楽	その他
33	18	51	36	8	3	4	0	0	28	2	0	5	4	12

※ 利用内容別「その他」：市内散策、買物、墓参、知人・親戚宅の訪問等

(5) ヘルパーサロン

11千円

ヘルパー業務の不安解消と意欲向上のため、盛岡市内・近郊のヘルパー従事者・未経験者対象に実技を取り入れた講話、参加者同士が交流できるサロンを開催。6月から2月に計7回開催、延べ93名の参加となった。

6. 東日本大震災復興支援

生活支援事業の推進（岩手県社会福祉協議会委託事業）

1,585 千円

東日本大震災により避難を余儀なくされ、みなし仮設、応急的仮設住宅で生活している被災世帯及び日常生活の支援が必要な住民がいる世帯に対し、生活支援相談員を配置し、生活復興に必要な支援、相談、見守り体制の構築、必要な生活ニーズを把握し、行政、NPO、介護事業者、ボランティア等と連携し、被災世帯等の復興を図った。対象世帯は、他市町村へ転出1名、死亡1名により前年度から2世帯2名減少した。

1) 職員配置 玉山地域1名

2) 仮設住宅以外の被災者世帯数

(ア) 対象世帯8世帯17人

(イ) 世帯内訳 県内) 山田町1世帯2人、大槌町1世帯1人、釜石市1世帯1人、陸前高田市3世帯7人
県外) 宮城県東松島市1世帯2人、福島県郡山市1世帯4人

(ウ) 居住内訳

(平成30年3月31日現在)

種別/世帯(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
住民雇用促進住宅	3(5)	3(5)	3(5)	3(5)	3(5)	2(4)	2(4)	2(4)	2(4)	2(4)	2(4)	2(4)
市営住宅	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
個人宅	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)	3(6)
個人宅新築	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)	1(5)
福祉施設(2→1ヶ所)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	1(1)
計	10(19)	10(19)	10(19)	10(19)	10(19)	9(18)	9(18)	9(18)	9(18)	9(18)	9(18)	8(17)

3) 活動状況

(ア) 生活相談（諸手続き、住居、身の回り等生活全般）

(イ) 情報提供（訪問（安否確認、声かけ）による生活情報等のチラシ等の配布）

(ウ) 支援物資提供（小正月赤飯提供）

(エ) イベントへの送迎、参加（お抹茶の会参加、内陸公営住宅抽選会同行、盛岡文士劇観覧）

(オ) 買い物への送迎、同行

7. 災害支援活動

平成29年7月22日から7月23日にかけて発生した秋田県大雨災害に、岩手県社会福祉協議会の依頼により職員を派遣し、災害ボランティアセンター運営を支援しました。

派遣先 秋田県大仙市災害ボランティアセンター

派遣職員数 1名

派遣期間 平成29年7月27日から7月31日まで（3泊4日）

8. 広報・啓発

(1) 社会福祉大会の開催

1,165 千円

社会福祉功労者の表彰と市民の福祉活動への理解と参加を促進するため、盛岡市と共催で開催した。

1) 名称 第56回盛岡市社会福祉大会

2) 日時 平成29年10月24日(火) 午後1時～午後4時

3) 会場 盛岡市民文化ホール大ホール（盛岡市盛岡駅西通2-9-1）

4) 参加者 福祉関係者・施設・団体・市民等 約1,100名

5) 内容

(ア) 社会福祉関係物故者並びに東日本大震災で亡くなられた方々に対する黙祷

(イ) 表彰

盛岡市長感謝状（民生児童委員・主任児童委員11年以上）

6名

社会福祉協議会会長表彰（民生児童委員・主任児童委員15年以上）

14名

社会福祉協議会会長表彰 (社会福祉法人、社会福祉施設等の役職員)	42名
〃 (社会奉仕、ボランティア活動に功績顕著な個人)	10名
〃 (共同募金運動推進団体)	3団体
社会福祉協議会会長褒賞 (永年にわたり在宅要介護者の介護に携わり他の模範となる者)	11名
中央共同募金会会長感謝状 (共同募金運動推進団体・個人)	1団体
岩手県共同募金会会長感謝状 (共同募金運動推進団体・個人)	5団体
(ウ) 福祉作文・標語最優秀者表彰	
福祉作文 小学校部門 (低学年・中学年・高学年)、中学校部門	各部門1名
福祉標語 小学校部門 (低学年・中学年・高学年)、中学校部門	各部門1名
(エ) 大会宣言採択	
(オ) 記念講演	
演 題 「親子・家族のコミュニケーション -いくつになっても親は親、大人になっても子どもは子ども-」	
講師 大原 敬子 氏 (幼児教育研究/「大原敬子の遊育会」代表)	

(2) 会報「福祉もりおか」の発行

6,879千円

社会福祉協議会活動の周知と地域福祉に関する情報提供を行うため会報を発行し、民生児童委員、町内会・自治会の協力により、市民全世帯に配布した。

- 1) 印刷サイズ タブロイド版 (273mm×382mm)
- 2) 発行部数 1回につき 123,000部 (全戸配布)
- 3) 内容

号数	発行日	主 な 内 容	頁
185	5月15日	29年度事業計画概要・予算、民生委員PR(民生委員制度創設100周年に絡めたPR)、日常生活自立支援事業案内、紙おむつ支給事業案内、シルバーメイト事業案内、いわておげんき見守りシステム事業案内、おでかけ送迎サービス案内、ぷらっと cab 貸出案内、福祉ブランド紹介、28年度赤い羽根共同募金「福祉のまちづくり支援偉業」報告	4
186	7月15日	多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業紹介、ふれあい交流福祉茶会案内、ボランティアスクール案内、28年度事業・資金収支報告、地区福祉懇談会PR、生活福祉資金PR、福祉ブランド紹介、地域サロン紹介、ジャパングルフツアー車両寄贈紹介	4
187	9月15日	共同募金運動PR、福祉大会PR、地区福祉懇談会開催案内、豪雨災害に係る義援金受付案内、地域サロン紹介、福祉ブランド紹介、特別賛助会員紹介	4
188	11月15日	第56回盛岡市社会福祉大会、福祉作文・標語コンクール、共同募金への協力御礼、地区福祉懇談会報告、災害義援金募集、特別賛助会員紹介	4
189	1月15日	年頭のあいさつ、除雪ボランティア案内、ボランティア入門講座案内、地域力強化推進モデル事業紹介、教育支援資金の紹介、地区福祉懇談会開催報告、市内地区福祉推進会による世代間交流事業の紹介、訪問入浴介護事業廃止のお知らせ、地域サロン紹介	4

(3) ホームページの公開

81千円

社会福祉協議会の事業や活動、ボランティア活動に関する情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに、各種サービスの申請書等をホームページに登録し、利用者の便宜を図った。

- 1) 公開アドレス (URL) <http://www.morioka-shakyo.or.jp/>
- 2) 来訪者数 延べ23,452カウント (平成30年3月31日時点 総計 265,861カウント)
- 3) 内容 (目次) 社協の紹介、在宅福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、各種ご相談について、日常生活自立支援、ボランティア、介護保険、共同募金、管理運営施設、広報、シルバーサロン事業開催予定、各種申請書のダウンロード、地域福祉活動計画のダウンロード、地図リンク、募集情報

9. 総合福祉センターの管理運営

39,176 千円

盛岡市玉山総合福祉センターにおいて冷暖房設備工事を実施したほか、盛岡市総合福祉センターでは4階講堂の机・椅子の更新整備を行い、利用者の利便性の向上に努めた。

盛岡市総合福祉センターの利用実績は、前年度と比較して件数で6.7%の減少、利用者数で4.5%の減少となり、玉山総合福祉センターでは、件数で4.9%、利用者数で2.5%の増加となった。

(1) 利用実績

1) 盛岡市総合福祉センター（盛岡市若園町2番2号）

【年間利用件数 2,559件 利用者数 52,964人】

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1F	レクリエーション室 兼 催事場	件	27	25	17	26	24	28	33	27	18	16	27	27	295	25	
		人	831	654	480	668	395	396	592	715	425	539	728	710	7,133	594	
2F	ボランティアルーム	件	33	30	33	35	24	27	35	32	27	30	33	31	370	31	
		人	380	387	453	434	399	350	557	340	347	359	358	414	4,778	398	
3F	講習室兼会議室	件	25	30	35	34	32	32	31	36	23	26	30	32	366	31	
		人	367	439	533	547	458	477	526	532	281	345	427	453	5,385	449	
	小会議室	件	33	27	38	33	29	37	34	30	32	26	32	40	391	33	
		人	305	255	317	286	227	299	346	216	266	233	301	340	3,391	283	
	保育室	件	24	23	21	19	16	22	13	13	13	20	13	14	19	217	18
		人	103	99	71	83	44	72	44	39	75	42	54	63	789	66	
	老人教養室	件	8	8	5	11	16	11	20	10	11	10	10	8	128	11	
		人	211	60	43	142	245	227	500	90	191	192	147	69	2,117	176	
	図書室	件	12	13	13	13	13	16	13	12	13	9	12	15	154	13	
		人	124	112	134	134	103	132	127	115	110	91	124	158	1,464	122	
	子供会研修室	件	26	25	35	31	32	30	41	20	19	18	28	22	327	27	
		人	876	617	950	782	883	871	1,242	544	572	670	950	585	9,542	795	
4F 講堂	件	21	28	31	32	26	22	36	30	23	21	24	17	311	26		
	人	1,096	1,484	1,551	1,767	1,822	1,254	1,640	2,183	857	1,866	1,816	1,029	18,365	1,530		
合計	件	209	209	228	234	212	225	256	210	186	169	210	211	2,559	213		
	人	4,293	4,107	4,532	4,843	4,576	4,078	5,574	4,774	3,124	4,337	4,905	3,821	52,964	4,414		

2) 盛岡市玉山総合福祉センター（盛岡市渋民字泉田360）

【年間利用件数 405件 利用者数 6,247人】

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
1F	センターホール	件	3	5	2	3	5	12	6	4	2	6	4	2	54	5
		人	60	165	72	195	243	784	1,021	97	61	82	56	40	2,876	240
	栄養指導室	件	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	5	1
		人	0	0	0	8	14	0	0	0	0	7	0	24	53	4
	集会室	件	9	13	8	15	10	12	6	13	12	9	16	12	135	11
		人	89	150	81	94	93	88	75	143	119	92	174	156	1,354	113
	ボランティアルーム	件	2	5	1	1	1	3	1	5	4	7	7	6	43	4
		人	3	10	3	4	1	9	1	10	9	17	16	17	100	8
	母子教養室	件	2	2	2	2	2	2	2	1	0	2	2	4	23	2
		人	2	2	2	2	2	7	2	1	0	2	2	12	36	3
	リハビリルーム	件	1	2	0	5	10	0	1	0	2	1	1	5	28	2
		人	4	10	0	8	24	0	4	0	21	3	3	22	99	8
	相談室	件	1	1	1	2	1	2	2	2	1	1	1	1	16	1
		人	6	4	10	6	2	6	13	6	3	3	4	5	68	6

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
2F	研修室(1)・(2)	件	9	7	3	5	4	3	2	6	1	3	2	4	49	4
		人	193	119	56	148	59	67	66	122	19	72	32	92	1,045	87
	教養室(1)・(2)	件	2	1	4	3	4	3	3	1	4	4	3	7	39	3
		人	28	13	57	40	56	39	35	12	68	66	49	102	565	47
	健康相談室・茶室	件	2	1	0	1	0	2	1	1	0	2	1	1	12	1
		人	10	4	0	1	0	10	1	3	0	5	3	5	42	4
	遊戯室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	図書室	件	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		人	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1
	作業室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	件	31	37	22	38	38	39	24	33	26	36	37	44	405	34
		人	395	477	290	506	494	1,010	1,218	394	300	349	339	475	6,247	521

(2) 団体別利用件数

1) 盛岡市総合福祉センター

区分		件数	割合	
区分	一般	683	26.7%	
	福祉団体	障がい者	319	12.4%
		ボランティア	524	20.5%
		児童	196	7.7%
		高齢者	166	6.5%
		女性	348	13.6%
		小計	2,236	87.4%
行政	盛岡市(福祉)	118	4.6%	
	盛岡市(一般)	105	4.1%	
	岩手県(福祉)	0	0.0%	
	岩手県(一般)	4	0.2%	
	小計	227	8.9%	
一般(有料)		96	3.7%	
その他		0	0.0%	
合計		2,559	100.0%	

2) 盛岡市玉山総合福祉センター

区分		件数	割合	
区分	一般	160	39.5%	
	福祉団体	障がい者	3	0.7%
		ボランティア	0	0.0%
		児童	55	13.6%
		高齢者	4	1.0%
		女性	1	0.3%
		小計	223	55.1%
行政	盛岡市(福祉)	122	30.1%	
	盛岡市(一般)	11	2.7%	
	岩手県(福祉)	0	0.0%	
	岩手県(一般)	0	0.0%	
	小計	133	32.8%	
一般(有料)		34	8.4%	
その他		15	3.7%	
合計		405	100.0%	

10. 組織体制

(1) 評議員 (定数: 21~27名)

氏名	所属等	就任期間	摘要
長澤 涼子	盛岡市町内会連合会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
日野杉 勉	玉山地域自治会連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成29年 5月25日	退任
熊原 實	〃	平成29年 6月 6日～平成30年 3月31日	
相馬 宏	盛岡市民生児童委員連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
柳田 宏	盛岡市老人クラブ連合会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
鎌田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
千葉 健一	盛岡市地区福祉推進会長連絡会	平成29年 4月 1日～平成29年 6月24日	退任
大平 憲光	盛岡市身体障害者協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
長葎 常紀	盛岡市手をつなぐ育成会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
松本 笑子	盛岡市母子寡婦福祉協会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
藤村 正彦	盛岡地区保護司会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
浅沼 道成	もりおかNPO連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
遠藤 真喜男	盛岡市ボランティア連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
中川 政則	盛岡市社会福祉事業団	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
中村 伸之	盛岡市老人福祉施設連絡協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
高橋 学	盛岡市保育所協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
佐藤 誠司	盛岡商工会議所	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
金子 博純	盛岡市医師会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
鈴木 洋之介	盛岡市歯科医師会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
村中 ゆり子	盛岡市小学校長会	平成29年 4月 1日～平成29年 4月 4日	退任
菅原文彦	〃	平成29年 6月 6日～平成30年 3月31日	退任
小原 正弘	盛岡市中学校長会	平成29年 4月 1日～平成29年 4月 1日	退任
岩崎 雅司	〃	平成29年 6月 6日～平成30年 3月31日	退任
中村 庄藏	盛岡市PTA連合会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
佐藤 康子	盛岡市教育委員会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
伊藤 節子	盛岡市保健推進員協議会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
壽 俊行	盛岡市子ども未来部	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	
吉田 一彦	盛岡市保健福祉部	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	退任
千葉 伸行	盛岡市議会	平成29年 6月 6日～平成30年 3月31日	
鈴木 真実	岩手弁護士会	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日	

(2) 理事・監事 (定数: 理事9~13名 (内会長1名、副会長3名以内)、監事2~3名)

役職	氏名	所属等	就任期間	摘要
会長	川村 裕	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
副会長	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	竹田 孝男	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	平井 興太郎	盛岡市町内会連合会会長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
理事	饗庭 吉弘	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会会長	平成29年4月1日~平成29年6月14日	退任
	川村 一男	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	佐々木 由勝	玉山地域自治会連絡協議会会長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	菅原 隆浩	盛岡市老人福祉施設連絡協議会会長	平成29年9月4日~平成30年3月31日	
	菅原 博一	盛岡市老人クラブ連合会会長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	千葉 健一	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会会長	平成29年9月4日~平成30年3月31日	
	三田地 宣子	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	村上 秀樹	盛岡市保健福祉部長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	山屋 理恵	インクルいわて理事長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
常務理事	加藤 彰	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
監事	高橋 良三	学識経験者	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	丹代 一志	税理士	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	松本 弘子	司法書士	平成29年4月1日~平成30年3月31日	

(3) 評議員選任・解任委員 (外部委員3名、監事1名、事務局員1名)

区分	氏名	所属等	就任期間	摘要
外部委員	田中 尚	岩手県立大学社会福祉学部教授	平成29年4月1日~平成30年3月31日	委員長
	熊原 實	前盛岡市社会福祉協議会玉山支所長	平成29年4月1日~平成29年4月27日	退任
	松本 利巧	岩手日報社総務局長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
	小原 俊彦	盛岡観光コンベンション協会専務理事兼事務局長	平成29年8月22日~平成30年3月31日	
監事	高橋 良三	盛岡市社会福祉協議会監事	平成29年4月1日~平成30年3月31日	
事務局員	千葉 英亨	盛岡市社会福祉協議会参事兼総務課長	平成29年4月1日~平成30年3月31日	

(4) 職員（総数 208 名）

所属・事業所等	職員数			
	正規職員	嘱託職員	臨時職員	非常勤職員
事務局	17	11	2	25
事務局長・参事・総務課	5	1	1	4
地域福祉課 課長・地域福祉係 相談事業（心配ごと）	6	2		3 (3)
生活支援係 (地域福祉権利擁護センター)	2	8 (4)		18 (18)
在宅福祉課 在宅福祉係	4		1	
玉山支所	4	4	1	3
盛岡駅西口介護サービス事業所	2	14	1	35
老人デイサービスセンター	2	2		12
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		5		23
訪問入浴介護サービス事業所		2	1	
指定居宅介護支援事業所		5		
盛岡駅西口地域包括支援センター	6	1		
月が丘介護サービス事業所		11		26
老人デイサービスセンター		4		9
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		3		17
指定居宅介護支援事業所		4		
みたけ・北厨川地域包括支援センター	2	2		
児童館	7	7		12
巻堀児童館	2	1		1
日戸児童館	1	1		2
好摩児童館	2	1		2
生出児童館		3		4
渋民児童館	2	1		3
学童クラブ		6		9
都南こどもの家		2		4
城内学童クラブ		2		1
外山学童クラブ		2		4
合 計	38名	56名	4名	110名

